

廃 棄 物 関 連								
年	月	一 般	月	ご み 関 係	月	し 尿 関 係	月	施 設 関 係
S 28								
30								
31								
34								
37								
38	2	5市合併（門司、小倉、若松、八幡、戸畑）により衛生局清掃課として発足 ごみ容器購入補助金交付規則制定 厚生大臣表彰職員2名	4	ポリ容器による週2回収集を実施（八幡区）			4 6 7	八幡清掃工場（し尿投入所）竣工 八幡清掃工場（ごみ焼却場）竣工 門司清掃工場（し尿処理場）竣工 西港清掃工場（し尿処理場）竣工
39	3 4 5 10	清掃条例及び同規則制定（し尿手数料従量制を人頭制に改正） 一般家庭のごみ処理手数料を無料化 し尿処理手数料の委託徴収を実施（門司区、小倉区） 第1回環境衛生大会開催 機構改革により清掃部に昇格、各区に清掃事務所を設置	4	ポリ容器による週2回収集を実施（戸畑区）	7	し尿収集20日一巡を目標にする	10	門司清掃工場（ごみ焼却場）竣工
40	1 4 5 9 10 11 12	し尿処理手数料の委託徴収を実施（若松区） 同和対策事業、ごみ容器及び便槽改善補助事業を実施 八幡区の清掃作業地域の増大により清掃事務所を東西に分ける 便槽改善補助金交付規則制定 機構改革により清掃事業局に昇格、衛生局より分離独立併せて清掃事務所を区の機構からはずし局の直轄とする 第2回環境衛生大会開催 第10回国勢調査 271,365世帯 1,042,388人 厚生大臣表彰職員3名 清掃法一部改正 清掃委託制度確立	4 9 10	ポリ容器収集に伴うコンクリートごみ箱撤去を逐次実施 ポリ容器による週2回収集を実施（若松区） ポリ容器による週2回収集を実施（小倉区）	6	便槽改善補助事業実施	3 8 11	八幡西清掃事務所竣工 穴生作業所廃止（八幡区） 陣山作業所廃止（戸） 戸畑渡場公便設置 若松清掃工場（し尿処理場）竣工 西港船積貯留槽竣工 八幡区畑観音バス停横公便設置
41	3 7 9 11 12	給料表分離による清掃紛争（3.28～4.16） ごみ容器購入補助金交付規則一部改正 便槽改善補助金交付規則一部改正 第3回環境衛生大会開催 厚生大臣表彰職員4名 清掃行政機構を整備強化、局次長2人制とする	3	清掃紛争による委託状況 小型機械車（延） 14,800台（換算） 収分量 22,000t 経費 4,500万円 （4.1～6.30） ポリ容器による週2回収集を実施（門司区）	3	清掃紛争による委託状況 小型ポンプ車（延） 13,700台（換算） 取引量 25,500kl 経費 4,300万円 （4.1～5.25）	1 2 4 6	大浜埋立地（小倉区）使用中止 豊岡埋立地（小倉区）使用開始 西港区清掃工場集じん器新設 若松区清掃工場（ごみ）竣工 門司区文字ヶ関公便設置 八幡清掃工場集じん器新設 小石（若松区）埋立地使用中止 北湊（若松区）埋立地使用開始

環 境 保 全 関 連								
年	月	一 般	月	大 気 関 係	月	水 質 関 係	月	そ の 他
S 28			11	福岡県が県下10か所にデボジットゲージ法によるばいじん量の測定点を開設（北九州五市は戸畑市に1か所）				
30	4	福岡県公害防止条例公布					4	福岡県騒音防止条例公布
31			9	ばいじん量の測定点を戸畑市6か所に増設				
34			5 6	北九州五市大気汚染防止対策委員会設置 北九州五市51か所においてデボジットゲージ法による共同測定開始	3	公共用水域の水質保全に関する法律、工場排水等の規制に関する法律施行		
37			12	ばい煙の排出の規制等に関する法律施行				
38	2	衛生局公衆衛生課公害係設置	2 9 12	福岡県が大気汚染自動記録計による試験的測定開始（八幡保健所に設置） ばい煙規制法による第1次指定区域となる 市衛生局が第1回自動車排ガス調査（魚町・浅生通・中央町） 全国大気汚染防止連絡協議会発足				
39			2 5 6 12	北九州市が八幡・戸畑・若松に大気汚染自動測定器設置 北九州市スモッグ注意報基準制定 第1回公害防止対策審議会開催 デボジットゲージ法による降下ばいじん測定点を30か所に整理 公害防止対策審議会答申第1号「北九州市における大気汚染防止の基本的対策について」				
40	9	衛生局公害対策課設置			11	紫川水系水質汚濁現地調査実施	7	第1回学童健康調査実施（城山、尾倉、木屋瀬小学校、木屋瀬中学校）九大小児科教室
41			4	日本セメント㈱門司工場和解成立（白木崎降塵対策協）			1 5 7	第2回学童健康調査実施（城山、枝光、徳力小学校、企救中学校）九大衛生学教室 大気汚染の疫学調査実施 疫学調査実施（三六、中原、寿山、足原、霧ヶ丘校区40歳以上の婦人を対象）

廃 棄 物 関 連									
年	月	一 般	月	ご み 関 係	月	し 尿 関 係	月	施 設 関 係	
4 2	3 6 9 10 11	清掃条例一部改正 小倉区の清掃作業地域の再編成により清掃事業所を東西に分ける 職員海外派遣研修 (八幡西、諸永所長) 第4回環境衛生大会開催 し尿処理手数料の委託徴収を実施 (小倉区) 厚生大臣表彰職員3名	4 12	ポリ容器収集に伴うコンクリートごみ箱撤去を実施(門司区) 清掃/パトロールを開始	7	許可制度を委託制度に切替え	3 5 6 9 10 12	八幡東清掃事務所・槻田作業所竣工 八幡東清掃事務所・大蔵作業所廃止 徳力し尿処理場竣工 黒川(門司区)貯留槽撤去 若松下水処理場を建設局より引継ぐ 小倉東清掃事務所・三萩野作業所新設 門司清掃事務所竣工 八幡町(門司区)し尿貯留槽廃止 小倉東清掃事務所建設用地取得(横代)	
4 3	4 6 7 9 11	清掃規則全改 (業態者が排出するごみ処理手数料の改正) 局機構改革により2部4課となる し尿浄化槽の業務一元化し尿処理手数料の委託徴収を実施 (八幡区・戸畑区) 全国都市清掃会議 本市で開催 第5回環境衛生大会開催 単労職員他都市派遣研修 職員海外派遣研修 (常岡計画課長) 厚生大臣表彰職員4名	4 6 10 12	ダストボックス収集を実施 (八幡区) 市民による川をきれいにする推進協議会が発足「紫川の清掃を実施」 ポリ袋による収集(門司区、小倉区の一部)を試験的に実施 道路清掃開始 4t車1台 (計画路線48km) ダストボックス収集を拡大 (八幡区)	2 4 10	作業困難地区改良工事着手 戸畑区の一部を委託に切替えし尿処理委託率設定委託料の定額制実施	1 3 4 5 9 10	門司清掃事務所・西海岸作業所竣工 八幡西清掃事務所・上津役中継槽設置 門司区清見公園公便設置 戸畑区三六電停横公便設置 大里(門司区)中継槽設置 八幡東清掃事務所・尾倉作業所廃止 戸畑清掃事務所竣工 若松清掃事務所竣工 戸畑清掃事務所・美祿作業所廃止	
4 4	1 5 6 9 11 12	単労職員他都市派遣研修 ごみ容器購入補助金の交付規則一部改正 便槽改善補助金交付規則一部改正 清掃法施行規則一部改正 単労職員他都市派遣研修 第6回環境衛生大会開催 厚生大臣表彰職員4名 労組の年末清掃作業拒否のため年末清掃対策本部設置	2 3 4 5 6 12	道路清掃車増車1台(計2台) (計画路線8.6km) 市民による「大蔵川を守る会」(八幡区)が発足 新車付統一作業基準の実施 ポリ袋による収集(若松区、戸畑区、八幡区の一部)を試験的に実施 清掃パトロール車増車 市民による「川を守る会」(八幡区)が発足 ごみ収集車の機械化100%達成 市民による「槻田川を守る会」(八幡区)が発足 市民による「板櫃川を守る会」(小倉区)が発足 市民による「堀川を守る会」(八幡区)が発足 業務委託による不法投棄処理を開始 市管理職及び委託業者による年末清掃を実施(一部直営)	4	新車付統一作業基準の実施 し尿処理委託料の改訂	1 4 5 6 8 9 10 12	八幡東清掃事務所・中央町作業所廃止 小倉東清掃事務所横代建設用地変更 小倉西清掃事務所竣工 吉田地域し尿処理場竣工 八幡東清掃事務所・校光作業所廃止 小倉東清掃事務所竣工 小倉し尿中継槽新設 藍島、馬島にごみ焼却炉設置 小倉東清掃事務所、葛牧作業所廃止 小倉東清掃事務所 湯川車庫、三萩野作業所廃止 小倉区大門口公便設置	
4 5	4 7 9 10 11	清掃条例一部改正 清掃規則一部改正 使用料等集金業務一本化のための集金センターが発足 し尿処理手数料従量制世帯に対し、認定による定額制を実施 北九州市水酸化促進本部(清掃事務局)及び実施本部(八幡、戸畑区役所)を設置 単労職員他都市派遣研修 第7回環境衛生大会開催 第11回国勢調査 297,023世帯 1,042,319人 厚生大臣表彰職員4名	4 6 7 11	家庭の主婦によるママさんパトロールを開始 小倉区の「町と美化と交通安全モデル地区推進会議」(小倉区)が発足 「延命寺川を守る会」(小倉区)が発足 ママさんパトロール実施 門司清掃工場ブルドーザー(2t)を購入 袋収集モデル地区(65,000世帯)にポリ袋を無償配布、ポリ袋によるごみ収集を実施 一般家庭の週2回収集目標達成 大型家庭廃品の計画収集を実施 ママさんパトロール実施 戸畑区の「きれいな町と交通安全モデル地区推進会議」が発足 若松区の健康増進協議会「町の美化対策部会」が発足 門司区の「きれいな町モデル地区大里柳校区推進協議会」が発足	4 8	公衆便所の清掃委託を清掃事務局に所管替え 日明下水処理場へ入送開始	1 3 6 8 12	日明清掃工場(ごみ)建設着工 西港し尿送送所竣工 紫川し尿処理場竣工 志井(小倉区)埋立地使用開始 日明下水処理場処理水を西港清掃工場の稀釈水として取水開始 (板櫃川取水装置を併用) 大型家庭廃品の埋立地として置住(若松区)埋立地使用開始 八幡東清掃事務所竣工 若松区浅川中谷池埋立用地取得	

環 境 保 全 関 連									
年	月	一 般	月	大 気 関 係	月	水 質 関 係	月	そ の 他	
4 2	8	公害対策基本法公布施行	3 7 9	城山地区公害特別対策実施 洞海地区気流調査実施 八幡化学株紛争激化住民座り込み(瀬見町) 戸畑共同火力株最初の公害防止協定締結			11	学童ぜん息様疾患調査実施 (城山、霧ヶ丘小学校) 九大衛生学教室	
4 3			6 9 12	電源開発株式会社松火力発電所公害問題解決 大気汚染防止法公布 八幡化学株公害紛争解決 大気汚染防止法による硫黄酸化物の排出基準の設定 (K値2.6、3)	6 7 11	洞海湾水域指定予備調査実施 (経済企画庁) 竹馬川、大川水質調査実施 (県衛生研究所) 経企庁水銀調査実施 (旭硝子、三菱化成)	6	騒音規制法公布	
4 4			2 5 11 12	硫黄酸化物環境基準閣議決定 第1回スモッグ警報発令 (若松、戸畑、八幡区) 北九州市地区大気汚染基礎調査実施 (厚生省、福岡県、北九州市) 北九州地区産業公害総合事前調査実施 (通産省、福岡県、北九州市) 北九州市大気汚染防止連絡協議会設立	2 6 10 12	水域指定及びメチル水銀について水質基準が定められる (板櫃川、洞海湾の一部) 洞海湾水質基準本調査を経企庁、県に委託、市協力 洞海湾沿岸工場排水調査、通産省実施 紫川水域背景調査 紫川水域内の工場実態調査実施	2 5 8 10 12	学童ぜん息様疾患調査実施 (三六、城山、霧ヶ丘、大蔵小学校) 騒音規制法周知告示 (北九州全域地域指定) 空気清浄機設置 (牧山、浜町小学校) 住工混在地区騒音調査実施 (戸畑区沖台地区) 北九州市学童ぜん息様疾患調査協議会設置 公害に係る健康被害の救済に関する特別措置法公布	
4 5	4	衛生局公害対策部設置 福岡県公害防止条例全面改正(同年7月施行)	2 4 7 11	大気汚染防止法施行令の一部改正により県知事権限市長へ委譲 一酸化炭素の環境基準閣議決定 北九州市大気汚染緊急時対策要綱施行(47.3廃止) 大気汚染測定テレメータ装置完成 気象協会に観測業務委託 公害パトロール・カー配備 大気汚染警報同報装置、逆転観測装置設置 北九州地区環境大気調査実施 (厚生省、北九州市) 気象特別観測実施	4 7 10 11 12	水質環境基準閣議決定 紫川水質基準調査実施 (経企庁委託) 響灘、周防灘魚介類調査実施 洞海湾水質調査、響灘水質調査実施 洞海湾水域の水域指定 周防灘水質調査実施	6 10 11	大気汚染に関する疫学調査実施 (市内全小中学校) 自動うがい器設置(浜町、古前、三六、米町小学校) 小倉北区中井地区、小倉北区魚町交差点周辺及び戸畑区東牧山公民館騒音調査実施 空気清浄機設置(枝光、三六、古前、米町小学校)	

廃 棄 物 関 連									
年	月	一 般	月	ご み 関 係	月	し 尿 関 係	月	施 設 関 係	
4 6	6	八幡東、西清掃事務所処理区域を一部変更	2	八幡区「黒崎地区美化推進協議会」が発足	1	し尿浄化槽設置者に対し、維持管理指導パンフレット「し尿浄化槽は生きている」を配布	2	板櫃川ポンプ場閉鎖 小嶽作業所竣工	
	9	廃棄物の処理及び清掃に関する法律、同法律施行令、同法律施行規則の施行	3	八幡区「中央地区美化推進協議会」が発足	2	し尿浄化槽清掃業許可業者の清掃状況の打ち立り立入検査を実施	3	若松区中央市場公便建替 若松区渡場橋公便建替 若松区脇田3号公便設置	
	10	第8回環境衛生大会開催	4	ママさんバトロール実施	7	水洗化普及活動にともない水洗化普及奨励専任職員の配置	9	八幡区御開理立地用地取得 小倉区吉田埋立地用地取得 皇后崎し尿処理場消化槽1槽設置	
	12	単労職員他都市派遣研修 厚生大臣表彰職員3名	5	大型家庭廃品の計画収集を実施（546年度1回）	8	八幡区紫華街（黒崎）早朝作業を実施	10	一番川し尿船積詰所設置 西港し尿船積詰所設置 中谷池埋立地、御開理立地、吉田埋立地の使用開始	
4 7	4	廃棄物の処理および清掃に関する条例、同規則施行 北九州市ごみ容器購入補助金交付規則を廃止 1日平均排出量20キログラム未満のごみ処理手数料を無料化	1	ボックスパーカー車（ボックス傾倒装置付車両）日明、初音高層団地ごみ収集開始	4	八幡東清掃事務所、戸畑清掃事務所で便所水洗化普及に伴う直営、委託汲取地域の交替	1	吉田地域し尿処理場に揚水ポンプ設置 八幡区香月出張所機公便建替 八幡区白川電停機公便建替	
	5	局の機構改革により計画課を廃止し、産業廃棄物指導課を新設（産業廃棄物係、浄化槽係）	2	小倉区一方通行路線の早朝作業実施（小倉東清掃事務所一委託、小倉西清掃事務所一直営）	6	し尿汲取作業困難地区（門司区春日町、小倉区山路）改良工事着手	3	西港し尿移送所から西港し尿処理場にし尿移送配管工事完了	
	6	職員海外派遣研修（杉野産業廃棄物指導課長）	4	日明清掃工場完成により、門司、小倉東、小倉西、戸畑、八幡東各清掃事務所からごみ搬入開始	7	し尿浄化槽清掃業許可証及び施設運搬器材検査証の交付（13業者）	4	若松工場し尿貯留槽設置 日明清掃工場操業開始 西港清掃工場ごみ焼却場の廃止	
	9	第1回清掃月間実施	11	ごみ作業の中型機械車の車付作業員を3名から2名に削減 歩道清掃2班制実施（委託） 不法投棄処理用タイヤショベル1台増車	11	同上（2業者） 移動トイレ1台購入及び貸し出し開始	5	黒崎駅前公便建替 清掃工場で2交替制勤務実施 若松区右屋バス停公便設置 徳力し尿処理機能停止し、徳力ポンプ圧送に変更	
4 8	4	職員海外派遣研修（杉野産業廃棄物指導課長）	5	大型家庭廃品の計画収集を実施（547年度第1回） 新作業基準によるごみ収集作業実施 小倉区紫華街ごみ委託収集実施（直営と同量で地域入替） 不法投棄班を新設し、収集活動実施	1	同上（2業者） 移動トイレ1台購入及び貸し出し開始	10	逆水埋立地使用開始 皇后崎清掃工場着工 八幡区黒崎公便建替 門司区甲原八幡神社機公便設置 小倉北区笠町公便建替 門司区老松児童公園公便設置 西港清掃工場に貯留槽を増設 小倉区平尾台センター下公便設置 小倉区菅生ノ滝(上)(下)公便設置 門司区地蔵面埋立用地取得	
	5	局の機構改革により計画課を廃止し、産業廃棄物指導課を新設（産業廃棄物係、浄化槽係）	6	ママさんバトロール実施 歩道清掃班2班増 ごみ作業班編成表作成（産廃） 産業廃棄物排出事業者に対する説明会開催	2	同上（2業者） 移動トイレ1台購入及び貸し出し開始	12	同上	
	6	職員海外派遣研修（杉野産業廃棄物指導課長）	7	学校のちゅう芥収集開始 道路清掃車（真空式カトー）2台購入 （産廃）産業廃棄物処理対策会議の設置	3	同上（2業者） 移動トイレ1台購入及び貸し出し開始		同上	
	9	第1回清掃月間実施	10	大型家庭廃品目別調査 作業車両CO測定開始	4	同上（2業者） 移動トイレ1台購入及び貸し出し開始		同上	

環 境 保 全 関 連									
年	月	一 般	月	大 気 関 係	月	水 質 関 係	月	そ の 他	
4 6	6	公害対策局新設 環境庁発足	1	特殊気象情報 第1回通報 悪臭防止法公布	5	洞海湾水域環境基準類型指定 水質汚濁防止法施行	5	大気汚染に関する疫学調査（市内全小中学校）	
	7	第1回瀬戸内海環境保全知事・市長会議開催	6	大気汚染防止法改正施行、硫酸化物の特別排出基準の設定（K値5.26）	7	洞海湾水質底質調査、岡防瀬水質底質調査実施	6	騒音に係る環境基準協議決定 住工混在地区騒音調査開始（陣山地区）	
	8	福岡県環境整備局設置	9	北九州市地区産業公害総合事前調査結果報告	9	響灘水質調査実施	9	交通騒音調査開始（市内32カ所）	
	10	北九州市公害防止条例公布（47年3月施行）	12	窒素酸化物自動測定機設置（工場関係4、自動車関係3）	12	港湾水質調査実施 水質自動測定記録装置設置 紫川等12河川環境基準水質類型指定	12	生活環境騒音調査開始（市内15カ所）	
4 7	5	公害対策局の機構改革 国連人間環境会議開催（ストックホルム）	3	硫酸酸化物に係る緊急時対策実施要綱施行（52.7一部改正） 光化学スモッグに係る緊急時対策実施要綱施行（59.6廃止） 北九州市特殊気象情報実施要綱施行（52.7一部改正） 市内54社と硫酸酸化物に係る公害防止協定締結 悪臭防止法施行 自動車排出ガス測定所テレメーター化、環境大気観測局窒素酸化物テレメーター化	5	関門海峡水質調査、瀬戸内海水質汚濁総合調査実施 PCB汚染実態調査実施（環境庁、北九州市）	5	騒音規制法対象工場騒音調査実施（35工場） 自動うが器設置（青山小学校、沢見、高峰、中原、高塔、中央中学校）	
	6	福岡、山口県際間公害対策連絡協議会発足	10	同上	9	同上	8	騒音規制法対象工場騒音調査実施（21工場） 「自動車騒音の限度を定める命令」の適用区域、区分の告示	
	9	同上		同上			10	北九州市における慢性呼吸器症状有症率の調査実施	
		同上		同上			11	交通騒音調査実施（市内20カ所） 空気清浄器設置（城山小学校） 環境庁長官「新幹線鉄道騒音対策について」運輸大臣に勧告	
4 8	4	同上		同上			12	「北九州地域公害防止計画」で城山地区を住工分離促進地区としてとりあげる 公害健康被害救済地域指定基礎調査（環境庁委託）	
	5	同上		同上				同上	
	6	同上		同上				同上	
	9	同上		同上				同上	

廃 棄 物 関 連									
年	月	一 般	月	ごみ関係	月	し尿関係	月	施設関係	
48	6	北九州市水洗化促進本部事務局を下水道局へ移管	3	八幡区「中央地区美化推進協議会」が解散 4 門司区「さいいな町モデル地区門司港センター推進協議会」発足 大型家庭品収集を年2回から年3回とする 西港破砕工場完成により大型家庭品搬入開始 5 (座廃) バトルール車による企業工場内立入り調査開始 (座廃) 行政管理庁九州行政監察局の廃油行政監察 6 (座廃) 廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令改正に伴い産業廃棄物排出事業者説明会開催 9 八幡東管内クレーンボックス方式をバッテリーボックス方式に切替え(2,700世帯)	1	北九州市浄化槽管理協会発足 海洋投棄地点の変更(15海里) 5 新町下水処理場へし尿移送開始 戸畑清掃事務所し尿委託地区の全廃 8 全し尿浄化槽設置者に対し維持管理について啓発文の発送 12 生し尿海洋投入廃止	1	若松区小田山公便設置 戸畑駅北口公便設置 戸畑区東本町公便設置 八幡区河内三本松公便設置 八幡区香月橋田埋立用地取得 新門司清掃工場用地取得 北漣埋立地使用中止 西港し尿移送所の増設工事完了 西港破砕工場完成 5 皇后崎し尿処理場完成 門司し尿移送所完成 門司清掃工場曝気槽工事完了 吉田地域し尿処理場増設工事完了 7 各清掃事務所、清掃工場に冷房設備設置 8 門司し尿移送所カッター工事完了 10 若松区二島新道交差点公便建替 地蔵面埋立地の使用開始 八幡区勤労者会館前公便設置 江川清掃用地取得 11 横田埋立地の使用開始 八幡区陣山一丁目公便建替 12 西港船橋施設竣工 小倉区金田公園公便建替 小倉城西門前公便建替	
49	4	「小倉西清掃事務所」を「小倉北清掃事務所」に、「小倉東清掃事務所」を「小倉南清掃事務所」に、それぞれ名称を変更(行政区の7区制による) 門司・八幡西清掃事務所の副所長を2人制とした(補職名第1・第2副所長) 6 職員海外派遣研修(竹内総務部長) 10 小学校3年生の学習資料「せいそうのしごと」作成配布 清掃PR映画製作「variゆく清掃事業」「育てよう美しいまち北九州」	1	道路清掃車2台増車 3 公共吸いがら入れ1,000個を新設 4 街美化推進のためミニ・スイーパー2台購入	1	汚泥海洋投入地点を15カイリから50カイリに変更 し尿収集車のホースリール取付全車完了	2	小倉南区道原、若松区早間海岸公便設置 若松区古前公園公便建替 3 藍島、馬島、し尿中継所竣工 八幡東区東河内・中央町バイパス下・河内小学校前・総合体育館公便設置 八幡西区陣/原公便設置 長浦公園公便建替(身障者用トイレ設置) 4 西港橋完成 6 江川船橋施設竣工、小倉北清掃事務所車庫竣工 若松小学校橋公便建替 新門司清掃工場着工 10 門司清掃工場に水質試験室設置 12 八幡東区河内宮前公便設置 八幡西区堀川橋橋公便建替	
50	2	ごみ・し尿の適正な事務委託のための収集世帯の実態調査実施 7 局の機構改革により総務課経理係を廃止し、新たに業務課に計画係を新設 8 小学校3年生の学習資料「せいそうのしごと」作成配布 10 清掃作業区域を行政区にあわせる	3	公共ごみ容器1,130個の更新 公共吸いがら入れ1,000個増設(座廃)メッキ汚泥固形化処理技術研究を山口大学に委託 10 作業調整 一般ごみ増車7台	10	作業調整 一般し尿減車15台	1	門司区清滝公園橋公便設置 八幡西区穴生電停公便設置 若松区弁財天バス停橋公便建替 若松区臨田バス停橋公便設置 皇后崎清掃工場竣工 若松区臨田1号、2号公便建替 小倉北区天神島公便(身障者用併設)設置 志井埋立地埋立中止 6 八幡清掃工場廃止 10 門司清掃工場のこき焼却部門休止 伊川埋立地閉鎖 吉田埋立地閉鎖 12 若松区恵比寿神社前公便設置	

環 境 保 全 関 連									
年	月	一 般	月	大 気 関 係	月	水 質 関 係	月	そ の 他	
48			1	硫酸酸化物の排出基準改定 (K値7.59)	4	「洞海湾等にかかる上乗せ排水基準」条例の施行	2	北九州公害健康被害救済特別措置法施行細則公布施行	
			2	炭化水素濃度連続測定装置設置 オキシダント測定テレメーター化 (半固定、曾根国設大気測定所)	6	河川調査実施(紫川、神蔵川) 魚の水銀暫定基準、水銀ヘドロ除去基準「洞海湾等にかかる上乗せ排水基準」条例の基準値適用実施		北九州市公害被害者認定審査会条例公布施行 北九州市公害病認定患者遺族見舞金支給要綱公布施行	
			5	大気汚染に係る環境基準の改定 (一酸化炭素、浮遊粒子状物質、二酸化窒素、光化学オキシダント、二酸化硫黄)	7	響灘水質特別調査、周防灘水質調査、水銀等汚染全国総点検調査実施	3	住工混在地区騒音調査実施 (門司区下二十町)	
			8	窒素酸化物の排出基準設定 悪臭防止法に基づくアンモニア等5物質の規制基準制定	8	「水銀を含む底質の暫定除去基準」設定	5	騒音規制法及び北九州市公害防止条例対象工場騒音調査実施 (29工場)	
					10	瀬戸内海環境保全臨時措置法の公布(同年11月施行)	6	特定工場、特定建設作業に伴って発生する騒音について規制地域の指定時間及び区域区分ごとの規制基準の制定	
							7	住工混在地区騒音調査実施 (小倉北区宇佐町地区) 山陽新幹線騒音振動調査実施 (岡山県) 「騒音に係る環境基準の類型をあてはめる地域」の指定告示 「北九州地域公害防止計画」で城山地区を住宅移転事業として決定 第1次城山地区住民意向調査実施	
							10	公害健康被害補償法の公布 (49年9月施行) 北九州市特定呼吸器疾病患者の救済措置要綱公布施行	
							12	企業に対する城山地区住宅移転事業の説明会開催「航空機騒音に係る環境基準」の制定	
49			1	自動車排出ガス量の許容限度の設定	1	洞海湾しゅんせつ工事開始	2	城山地区標準土地価格調査実施	
			5	大気汚染防止法の改正	5	響灘、関門海峡、周防灘水域環境基準類型指定	4	城山地区の公害による経済損失調査実施	
			6	大気汚染防止法の一部改正(総量規制の導入)	7	周防灘水質底質調査、上乗せ排水基準改正	5	工場騒音調査実施(法対象20工場、条例対象2工場)	
				北九州市公害防止条例施行規則の一部改正(K値4.67)	8	「瀬戸内海水域に係る上乗せ排水基準」の施行	6	城山地区の標準家屋移転費算定調査実施	
				窒素酸化物等排出実態調査実施		洞海湾水質底質調査実施	8	市独自の指定地域設定	
			11	大気汚染防止法施行令の一部改正(総量規制地域の指定)	10	紫川水系の生物調査実施		北九州市特定呼吸器疾病患者の救済措置要綱廃止	
							9	北九州市特定呼吸器疾病患者健康被害補償要綱制定施行	
								北九州市公害健康被害認定審査会発足	
								交通騒音調査実施 (市道10地点)	
							10	城山地区住宅移転先案内	
							12	新幹線試運転時騒音振動調査開始	
50			2	総量規制実施に伴う電算シミュレーション(福岡県において実施) 自動車排出ガスの量の許容限度の一部改正(窒素酸化物に係る暫定51年規制)	2	「PCBを含む底質の暫定除去基準」設定	4	第2次城山地区住民意向調査実施	
				窒素酸化物調査検討委員会中間報告	5	板櫃川生物調査実施	5	工場・事業場騒音調査実施 (16工場)	
				北九州市公害防止条例施行規則一部改正(K値3.5)	10	瀬戸内海栄養塩類収支学動調査実施 「底質の暫定除去基準」設定	7	新幹線鉄道騒音に係る環境基準の告示	
			7	環境庁「窒素酸化物許容排出総量検討委員会」の委員に公害対策局長が就任			8	公害保健福祉事業「育空学校」実施(第1回)	
			8	自動車排出ガス拡散状況調査実施				新幹線鉄道開業後の騒音調査実施	
			10	窒素酸化物シミュレーション実施			9	自動車騒音の大きさの許容限度の告示	
			12	「自動車排出ガス量の許容限度」の一部改正(2サイクル軽自動車の炭化水素50年規制に係る暫定規制) 大気汚染防止法施行規則一部改正(窒素酸化物排出基準第2次規制) 窒素酸化物許容総量方式調査について国と委託契約締結			10	自動車騒音調査実施(黒崎、中井)	
							11	家庭療養指導事業開始(保健婦による家庭訪問指導)	
							12	「環境影響評価制度のあり方について」中央公害対策審議会防止計画部会環境影響評価制度専門委員会報告	

廃 棄 物 関 連									
年	月	一 般	月	ご み 関 係	月	し 尿 関 係	月	施 設 関 係	
5 1	5	清掃作業員採用試験 (合格48名)	9	作業調整 一般ごみ増車1台 地域巡回班増車3台	9	作業調整 一般し尿減車12台	3	八幡西区木屋ノ瀬公便設置 陣ノ原埋立地閉鎖	
	8	小学校3年生の学習資料「せい そうのしごと」作成配布					4	藍島ごみ焼却場竣工	
							5	逆水埋立地閉鎖	
							9	小倉南区菅生ノ滝入口公便設置	
							11	若松清掃工場休止	
5 2	4	清掃作業員採用試験 (合格45名)	5	法令改正に伴い事業者及び処理 業者説明会開催	8	(社)北九州市環境整備協会をし 尿浄化槽水質検査機関に指定	3	若松清掃工場のごみ焼却施設を 廃止しごみ中継施設とする	
	8	小学校3年生の学習資料「せい そうのしごと」作成配布	6	六価クロム汚泥対策として簡易 処理技術の開発成功関連事業者 に自己処理を指導	11	作業調整 一般し尿減車10台	4	若松藤ノ木中継所詰所廃止	
	9	職員海外派遣研修 (宮本総務課庶務係長)	7	北九州市産業廃棄物処理計画策 定			5	八幡東区小伊藤山公園公便設置	
			9	産業廃棄物処理計画の事業者及 び処理業者説明会開催			6	豊岡埋立地閉鎖	
			11	作業調整 一般ごみ増車4台 地域巡回班増車1台			7	新門司清掃工場運転開始 草見埋立地使用開始 廃木材処理開始 (旧豊岡埋立地)	
								八幡西区吉祥寺公便設置 若松清掃工場(し尿)を若松し 尿投入所に変更	
5 3	6	技能労務職員第1回海外派遣研 修(5名)	8	北九州リサイクルフェア'78開催	9	し尿浄化槽維持管理、清掃業者 の事業所へ立入り調査を実施	3	小倉南区三岳入口公便設置 曾根し尿中継所用地取得 若松清掃工場内ごみ中継施設廃 止	
	7	局の機構改革により総務部計画 課新設	10	市内事業所の産業廃棄物に関す る意識調査(アンケート方式) を実施			4	戸畑清掃事務所車庫建設 響瀬産業物処分場建設工事着工	
	9	小学校3年生の学習資料「せい そうのしごと」作成配布 第8回清掃週間	11	引越機動班、2班新設 油分離施設等に係る産業廃棄物 処理方法の説明会を開催			7	三ヶ森電停公便設置 香月電停公便設置	
			12	特定施設設置事業所の産業廃棄 物処理実態調査を実施			8	ひびき養殖立産業物海上輸送計 画委員会報告	
							11		
5 4	1	産業廃棄物処理施設整備資金融 資制度の開設	4	作業調整 一般ごみ増車 6台 地域巡回班増車 2台 引越機動班増車 1台 (引越機動班1班増) 汚泥車増車 1台	1	し尿浄化槽設置及び管理状態の 実態調査の実施	2	三岳梅林内公便廃止 御開埋立地閉鎖	
	3	職員海外派遣研修 (上田総務部長)	9	「大型ごみ」分別収集開始、破 砕機械車購入 収集班4班に増	4	作業調整 一般し尿減車 11台	3	八幡南清掃事務所所 永久丸埋立地使用開始	
	4	市政だより「特集号」発行 週休2日制施行(4週5休) 「八幡西清掃事務所」を「八幡 西清掃事務所」と「八幡南清掃 事務所」に分割			8	し尿浄化槽設置状況等実態調査 の実施	4	曾根し尿中継所建設 道原小学校機公便廃止	
	6	作文集「清掃のしごと」発行 技能労務職員第2回海外派遣研 修(5名)			9	委託業者業務転換 ごみ(1業者) 道路清掃(2業者)	6	八幡西清掃事務所小領事務所の 用途廃止	
	8	職員海外派遣研修 (古賀産業廃棄物係長)					7	的場地埋立地使用開始 戸畑清掃事務所車庫建設(増設)	
	9	第9回清掃週間 「リサイクリング北九州'79」 「リサイクルバザール」開催 (第1回)					8	横田埋立地閉鎖	
							9	日明積出基地及び陸揚施設建設 工場で着工	
							10	響瀬産業物処分場第1区画完成	
							12	若松区白浜公便解体 吉田地区し尿処理場廃止	

環 境 保 全 関 連									
年	月	一 般	月	大 気 関 係	月	水 質 関 係	月	そ の 他	
5 1			5	浮遊粒子状物質対策検討会設置 「悪臭物質の指定及び悪臭規制基 準の範囲の設定等に関する基本的 方針について」中央公害対策審 議会答申	7	市内河川生物調査実施 (貫川、潯川、割子川)	6	振動規制法公布(12月施行) 工場・事業場騒音調査実施 (10工場)	
			8	窒素酸化物総量削減検討調査 悪臭防止法施行令の一部を改正 する政令施行(二酸化メチル等3物 質指定)			7	新幹線鉄道騒音に係る環境基準 の地域指定に伴う騒音調査実施 (4地区16地点)	
			9	窒素酸化物許容総量算定方式検討 委員会中間報告					
			10	総量規制に係る「硫黄酸化物総量 削減計画案について」公害対策審 議会に諮問					
			11	「北九州市及び苅田町の地域にお ける硫黄酸化物総量削減計画」県 公告					
			12	「硫黄酸化物に係る総量規制基準 及び燃料使用基準」県公告 「自動車排出ガス量の許容限度」 の改正 (乗用車の53年規制と重量ガソ リン車及びディーゼル車の52年 規制)					
5 2	1	社団法人瀬戸内海環境保全協会発 足	1	硫黄酸化物に係る公害の防止に関 する協定を解除 (45社51工場)	5	市内中小河川生物調査実施 (奥畑川他4河川)	3	「新幹線鉄道騒音に係る環境基 準の類型別地域指定」県告示	
				硫黄酸化物に係る公害の防止に関 する協定締結 (48社57工場)	12	瀬戸内海水質汚濁調査実施 筑前海水域環境基準類型指定 産業排水汚濁負荷量調査実施 瀬戸内海栄養塩類削減検討調査 実施	4	リハビリテーション事業「せん 息体操」実施(第1回)	
			2	悪臭防止法に基づく二酸化メチル 等3物質の規制基準制定			5	工場・事業場騒音調査実施 (127工場)	
			6	大気汚染防止法施行規則一部改正 (窒素酸化物排出基準第3次規制)			6	振動実態調査実施 (29工場、11路線、5建設現場)	
								「北九州地区公害防止計画」見 直しにより城山地区住宅移転事 業を緩衝緑地事業(都市計画事 業)に変更	
							12	振動規制法に基づく地域指定及 び規制基準等を施行	
5 3	4	公害対策局に洞海緑地事業準備室 設置	1	自動車排出ガス規制の許容限度の 一部改正(トラック及びディーゼ ル車の54年規制)	1	「筑前海水域に係る上乗せ排水 基準」施行	1	自動車騒音の大きさの許容限度 の一部改正の告示	
			3	「二酸化窒素の人の健康影響に係 る判定条件等について」中央公害 対策審議会答申	6	瀬戸内海環境保全臨時措置法及 び水質汚濁法一部改正 (54.6施行)	3	北九州地域公害防止計画(見直 し)の内閣総理大臣承認	
			5	窒素酸化物に係る実態調査実施	9	生物学的水質調査実施 (紫川水系)	4	リハビリテーション事業「排た ん訓練」実施(第1回)	
			7	二酸化窒素に係る環境基準の改定 の告示			5	環境騒音調査実施 (高層市営住宅)	
							6	公害保健福祉事業「水泳教室」 実施(第1回)	
							9	幹線道路騒音調査実施 (11地点)	
							10	北九州直方道路開通前騒音調査 実施(12地区12地点)	
5 4	7	公害対策局に環境影響評価担当の 主幹制導入 洞海緑地事業準備室を廃止し、公 害防止事業団北九州建設事務所 により施行	8	「二酸化窒素に係る環境基準に基 づく地域区分について」通知 大気汚染防止法施行規則一部改正 (窒素酸化物第4次規制)	5	広域総合水質調査実施 (7地区28地点)	1	在来線鉄道騒音振動調査実施 (7地区28地点)	
			9	窒素酸化物高濃度汚染解析調査実 施	11	「化学的酸素要求量に係る総量 削減基本方針(瀬戸内海)」策定 有害物質に係る環境汚染実態調 査実施	3	新幹線鉄道騒音振動調査実施 (3地区2地点)	
			12	窒素酸化物削減シミュレーション 補充調査実施			5	北九州直方道路、九州自動車道 開通後騒音測定 (12地区18地点)	
							6	騒音規制法に基づく規制地域の 指定及び区域区分の変更の告示	
								騒音環境基準類型指定の変更の 告示	
							9	環境騒音調査実施 (519地点)	

廃 棄 物 関 連									
年	月	一 般	月	ごみ 関 係	月	し 尿 関 係	月	施 設 関 係	
5 5	3	小学校4年生の学習資料「せい そうのしごと」作成配布 市政だより「清掃特集号」発行 映画「もうひとつの町づくり」 製作	6	産業廃棄物情報管理システムの 研究開始	2	し尿浄化槽維持管理検査機関の 厚生大臣指定	1	響灘廃棄物処分場の環境庁及び 厚生省の区域指定	
			9	講演会・座談会の開催（産業廃 棄物処理促進事業）	4	し尿浄化槽維持管理検査（法 定）の開始	2	黒崎駅前公便身障者用増設 幸町公便改善	
	4	厚生省職員派遣研修 （斉藤技術員）	12	「かん・びん等有価物回収協議 会」設置	7	し尿浄化槽設置状況等調査実施		響灘廃棄物処分場開設 響灘排水処理場建設工事着工	
							3	八幡南清掃事務所車庫建設 的場池埋立地閉鎖	
	6	技能労務職員第3回海外派遣研 修（5名）					6	清掃工場に塩化水素除去設備設 置	
	7	局の機構改革により施設課に試 験検査係を新設							
	9	第10回清掃週間 「リサイクルバザール」						清掃事業局、下水道局問題協議 検討委員会発足	
	10	週休2日制再試行（4週5休）							
5 6	3	小学校4年生の学習資料「せい そうのしごと」作成配布 （第7版）	3	廃棄物の海上輸送開始 事業者不用品情報交換制度アン ケートの実施	6	作業調整 一般し尿減車 12台	2	廃棄物海上輸送施設（日明橋出 基地、揚陸施設）完成	
	4	清掃作業員採用試験 （合格47名） 市政だより「清掃特集号」 厚生省職員派遣研修 （溝口技術員）	6	作業調整 一般ごみ増車 4台 不法投棄減車 1台 地域巡回班増車 1台 引越機動班 1班増 景観作業班新設 2台	7	し尿浄化槽指導調査の実施		菜園場一丁目公便設置 曾根し尿中継所進入道路用地取 得	
							3	響灘排水処理場完成 八幡西清掃事務所（移築） ソーラーシステム導入	
	7	技能労務職員第4回海外派遣研 修（5名）						皇后崎し尿投入所（移築） 馬島こみ焼却場竣工	
			7	引越機動班1班増設稼働				馬島し尿中継所増設	
	8	職員海外派遣研修 （山本産業廃棄物指導課長）	9	講演会セミナー （産業廃棄物処理促進事業）				皇后崎・日明清掃工場排水処理 施設竣工	
			10	景観作業班新設稼働（2班） 龍島（藍島・馬島）の大型家庭 廃品収集開始講演会セミナー （産業廃棄物処理促進事業）				門司清掃工場に有機汚濁負荷量 測定装置（UV計）設置	
	9	「第3回リサイクルバザール」 開催 第11回清掃週間 第6回空きかん・空きびん回収 キャンペーン						若松こみ焼却工場解体 若松し尿計量所移設	11
								吉田地域し尿処理場跡地を下水 道局へ移管	12
								日明清掃工場煙突整備 日明し尿貯留槽増設 若松区役所前バス停機公便身障 者用増設	
5 7	3	財団法人北九州市環境整備協会 の設立 小学校4年生の学習資料「せい そうのしごと」作成配布 （第8版）	2	特定施設等に係る産業廃棄物実 態調査（検体分析） 「かん・びん等有価物回収協議 会」が「かん・びん等有価物の 回収に関する報告書」を提出し 解散する	7	作業調整 一般し尿減車 10台	1	旧若松焼却工場跡地を下水道局 へ移管	
							2	西港清掃工場浄化槽廃止	
	4	厚生省職員派遣研修 （青柳技術員） 歴代清掃事業局長第1回懇談会 市政だより「清掃特集号」発行 廃棄物処理手数料改正 （ごみ、し尿、犬猫死体処理、 手数料の改正、徳力地区雑排水 処理手数料を下水道使用料に変 更）	3	新型公共ごみ容器（A型）100個 設置			3	試験検査施設建設 （日明橋出基地内） 響灘排水処理場（第2期工事） 完成	
			7	作業調整 一般ごみ増車 5台 （中・小切替2台を含む） ちゅう芥班増車 1台 景観作業班増車 1台			4	勤労者会館前公便身障者用増設 天神島公便建替（身障者用トイ レモ設置）	
							6	鹿木材処置（旧豊岡埋立地）廃 止	
							7	皇后崎工場煙突整備	
							9	若松区岩屋バス停公便建替 新門司工場余剰電力を九州電力 ㈱へ売電開始	
							10	徳力ポンプ場廃止	
	6	中国山西省太原市太原環境保護 視察団来北 日明清掃工場視察 団長 李云初 他10名	8	法令説明会（建設業に係る「元 請責任」について）				八幡南環境事務所緩衝緑地取得 新門司、日明、皇后崎工場建替 用地市民開放	11
			9	講演会（産業廃棄物処理促進事 業）				小倉北区八坂神社前公便廃止 藍島（香浦）し尿貯留槽建設	12
				11	景観作業班1班増			八幡東区小伊藤山公園公便廃止	
				12	パッカーボックス廃止（小倉北 区）				

環 境 保 全 関 連									
年	月	一 般	月	大気関係	月	水質関係	月	その他	
5 5	7	公害対策局の機構改革 (2部制より次長制になる)	3	新日本製鐵㈱八幡製鐵所熱延工場 新設に伴う公害防止協定の締結	4	「化学的酸素要求量に係る総量 削減計画」公告	9	新幹線速度制限解除前の騒音振 動調査実施	
			12	九州電力株新小倉発電所5号機増 設に伴う公害防止協定の締結	5	「化学的酸素要求量に係る総量 規制基準」告示	10	都市高速道路開通前騒音調査実 施(篠崎北～日明)	
					7	「焼及びその化合物に係る削減 指導方針」公告	12	新幹線速度制限解除後の騒音振 動調査実施	
					11	「北九州市合成洗剤対策推進会 議」設置		九州自動車道開通前騒音調査 (門司IC～小倉東IC)	
						化学的酸素要求量に係る総量規 制基準適用(新設事業場)		環境騒音調査実施 (104地点)	
						非特定汚染源による汚染防止対 策調査実施(環境庁委託)			
5 6			6	新日本製鐵㈱八幡製鐵所シームレ ス鋼管工場増設に伴う公害防止協 定の締結	7	化学的酸素要求量に係る総量規 制基準適用(既設事業場)	1	都市高速道路開通後騒音調査実 施(篠崎北～日明)	
							4	公害補償給付事務の電算化	
							6	環境管理研究会発足 (公害対策局の課長、係長で組 織)	
							8	「公害行政の歩み」発刊	
							9	自動車騒音の大きさの許容限度 の一部改正の告示	
							10	夜間における環境騒音調査実施 (519地点)	
								新幹線環境保全対策調査実施 (環境庁委託)	
								大連市における「公害管理講 座」実施(10.26～11.3)	
5 7	7	公害対策局の機構改革規制課及び 主幹制を廃止 環境管理課を新設、大気課、水質 騒音課を充実	5	大気汚染防止法施行規則の一部改 正(ばいじん排出基準の改正)	5	「北九州市石けん利用推進対策 審議会の設置及び運営に関する 条例の制定」の直接請求(6月 議会で否決)	9	自動車騒音の大きさの許容限度 の一部改正の告示	
					8	「北九州市合成洗剤対策推進会 議」の拡充、強化		騒音規制法、振動規制法に基づ く規制地域の指定及び区域区分 の変更の告示	
					12	湖沼の窒素及び磷に係る環境基 準告示	11	環境管理計画策定に関する事例 調査研究実施(環境庁委託)	

廃 棄 物 関 連								
年	月	一 般	月	ご み 関 係	月	し 尿 関 係	月	施 設 関 係
58	3	作文集「美しいまちに」発行 映画「もうひとつのまちづくり」改編 小学校4年生の学習資料「せいけつで美しいまちに」作成配布（第9版） 収集運搬許可業者法令講習会 厚生省職員派遣研修（松岡技術吏員） 市政だより「環境事業局特集号」発行 建設木くずの産業廃棄物指定公布（59年4月1日施行） 第1回「ごみゼロの日」キャンペーン実施 職員海外派遣研修（上田施設第三係長） 技術労務職員第6回海外派遣研修（5名） 市政だより「環境事業局特集号」発行 第13回「清潔なまちづくり週間」 「第5回リサイクルバザール」開催 第8回空きかん・空きびん回収キャンペーン	3	講習会（産廃処理業者） 沖田地区街づくり運動推進会議が発足 6 「さわらび通り」美化推進協議会が発足 10 かん・びんモデル地区回収テスト開始 講演会（産業廃棄物処理促進事業） 11 講習会（新規産廃処理業者）	5 9	浄化槽法公布 市内浄化槽に関する行政立入り検査の開始	2 3 4 8 9 11	八幡西区穴生電停横公便廃止 小倉南区ごみ中継廃止 4月1日から新門司工場へ直送 八幡東区河内小学校前バス停横公便建替 八幡東環境事務所法面防災工事 新門司、皇后崎工場自家発電に対し電気料課税 新門司工場煙突整備 地蔵面埋立地閉鎖 日明工場で棄物処理業務開始 響灘廃棄物処分場における産業廃棄物受入承認基準の改定
	2	まち美化マスコットマーク制定 小学校4年生の学習資料「せいけつで美しいまちに」作成配布（第10版） 厚生省職員派遣研修（熊本事務吏員） 第2回「ごみゼロの日」キャンペーン実施 技術労務職員第7回海外派遣研修（4名） 第14回「清潔なまちづくり週間」 第9回空きかん・空きびん回収キャンペーン 「第6回リサイクルバザール」開催	1	新型公共ごみ容器（B型）200個設置 2 法令説明会（「建設木くず」の産廃指定関係） 3 バックカーボックス廃止（八幡東、八幡西、戸畑区） 全市ポリ袋ステーション方式を達成 講習会（新規産廃処理業者） 8 ごみ作業基準の改正 作業調整 一般ごみ減車 22台 9 講演会（産業廃棄物処理促進事業） 11 講習会（新規産廃処理業者）	3 8 11	農村還元を廃止 作業調整 一般し尿減車 10台 浄化槽法説明会（維持管理、清掃業者）	1 2 3 4 5 8 9	新門司廃棄物処分場を環境庁及び厚生省から区域指定 小倉南区管生ノ滝入口公便廃止 新門司工場の工場用水に原水を利用 皇后崎工場誘引通風機を可変速式に改善（一炉） 門司区丸山一丁目公便廃止 戸畑区東本町公便廃止 八幡西区楠橋電停横公便建替 八幡東区中央二丁目バイパス下公便建替 小倉南環境事務所受水槽設置 「建設木くず」を一般廃棄物とあわせて処理する産業廃棄物として指定 皇后崎工場発電1億kwh達成 若松し尿投入所廃止 八幡東区松ヶ島中継所廃止 新門司廃棄物処分場建設着工 日明工場建替に係る環境アセスメント着手 頂吉市民トイレ新設

環 境 保 全 関 連								
年	月	一 般	月	大 気 関 係	月	水 質 関 係	月	そ の 他
58	3	北九州地域公害防止計画（昭和57年度～昭和61年度）の内閣総理大臣承認	9	大気汚染防止法施行規則の一部改正（窒素酸化物第5次規制）			3	「防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律施行規制」の一部改正（八幡西区浅川地区を第1種区域に指定）
							10	自動車騒音の大きさの許容限度の一部改正の告示
							11	公害保健福祉事業「健康教室」実施（第1回） 新幹線沿線地域（八幡西区北九州トンネル～遠賀川橋間）騒音分布状況調査実施
59	11	公害対策局の機構改革 公害対策局次長制の廃止	3	悪臭物質測定の方法の一部を改正する告示（昭和59年4月1日適用）	1	市民（3,000人）の洗剤使用実態調査実施	2	北九州市環境管理計画策定要領施行
			6	北九州市光化学スモッグ緊急措置等実施要綱を告示			7	環境管理計画策定手法調査研究実施（環境庁委託）
			9	新日鉄化学工業㈱戸畑製造所の新95％ナフタリン工場の公害防止協定の一部変更 新日鉄化学工業㈱戸畑製造所の新無水フタル酸工場及び新アントラキノン工場の公害防止協定の一部変更			8	快適環境に関する市民意識調査実施（4,000人対象）
			12	電源開発㈱の若松流動床ボイラー、超高温タービン実証発電所の設置に伴う公害防止協定の締結				

廃 棄 物 関 連								
年	月	一 般	月	ご み 関 係	月	し 尿 関 係	月	施 設 関 係
60	4	厚生省職員派遣研修 (田代技術吏員)	10	講演会(産業廃棄物処理促進事業)	11	作業調整 一般し尿減車 6台	2	西港(破砕)工場大屋根設置 二見新道市民トイレ廃止
	5	幼児啓発絵本「みんなでせきれい」 作成配布(初版) 第3回「ごみゼロの日」キャンペーン実施	11	作業調整 一般ごみ減車 6台			3	新門司廃棄物処分場管理施設完成 工場関係契約力見直し 木屋瀬市民トイレ建替 臼川町市民トイレ建替 草見埋立地閉鎖 中谷池埋立地閉鎖
	8	廃棄物処理手数料(し尿)改正 北九州市まち美化協力功労者感謝状贈呈要綱の制定	12	講習会(新規産業廃棄物処理業者)			4	新門司廃棄物処分場開設 皇后崎工場灰搬送先を菅瀬廃棄物処分場に変更
	9	技能労務職員第8回海外派遣研修					5	西港(破砕)工場で乗物の一般搬入受入れ開始
	10	国勢調査 358,303世帯 1,056,400人					6	日明工場建替に係る機種選定委員会発足 新門司廃棄物処分場排水処理施設建設工事着工
		浄化槽法施行、廃棄物の処理、 清掃等に関する条例・同規則施行 第15回「清潔なまちづくり週間」 「第7回リサイクルバザール」 開催 「第1回まち美化功労者表彰 ティア表彰」実施 作文集「まちを美しく」発行 11大都市清掃事業協議会(局長会)開催					8	菅瀬廃棄物処分場(第2区画) 建設工事着工
11							10	皇后崎工場誘引通風機改善 (1炉)
61	1	浄化槽保守点検業者の登録に関する 条例・同規則施行	3	かん・びんモデル地区回収テスト終了	3	浄化槽保守点検業として25業者を登録	3	戸畑駅北口市民トイレ廃止 新門司廃棄物処分場排水処理施設完成
	4	厚生省職員派遣研修 (尾崎事務吏員)	5	北九州市産業廃棄物処理計画策定 (第2次) 講習会(新規産業廃棄物処理業者) 北九州市産業廃棄物処理計画説明会 (事業者及び処理業者)	4	浄化槽法に基づく指定検査機関として 北九州市環境整備協会、福岡県知事の指定	4	松ヶ島中継所跡地を財政局管財課へ移管
		小学校4年生の学習資料「せきれい」について 美しいまちに」作成配布(第11版)	7	杉網「出あい版」美化推進協議会が発足	11	浄化槽法施行1周年記念講演会を 浄化槽保守点検業者等を対象に開催	4	日明工場建替に係る機種選定委員会解散
	5	環境庁から地域環境教育システム調査に関する 業務を委託 第4回「ごみゼロの日」キャンペーン実施	11	景観作業班1班増(八幡西)			5	日明工場建替に係る環境アセスメント報告書作成
	9	技能労務職員第9回海外派遣研修 職員海外派遣研修 (池尾浄化槽係長)	12	かん・びん再資源化調査報告書発行 講習会(新規産業廃棄物処理業者)			7	西港工場粗大ごみ監視テレビ設置 (1炉) 皇后崎工場塩化水素濃度計増設 (1基)
	10	第16回「清潔なまちづくり週間」 「第8回リサイクルバザール」開催 「第1回まち美化キャンペーン」実施					11	日明工場建替用地の都市計画決定 都市計画法上の施設名を通称名(工場名)に変更 菅瀬廃棄物処分場の揚陸クレーン本体を第1区画から第2区画へ移設 廃棄物海上輸送船(プッシャーボート)の新規建造を起工
							12	仮称新日明工場建屋基本設計
62	3	幼児啓発絵本「みんなでせきれい」 作成配布(2版)	4	産業廃棄物処理業許可期限付与 (62,10既存許可期限付与)	10	公衆便所清掃班1班増班 浄化槽講演会開催「環境保全のための水処理技術」	2	日明工場煙突整備 新門司工場オーバーホール時期変更 (8月~2月)
	4	厚生省職員派遣研修 (矢野事務吏員)	5	「ごみゼロの日」講演会 不法投棄物除去・環境整備事業 (「ごみのないまち活き活き北九州推進委員会」主催)に参加			3	森下市民トイレ新設 菅瀬廃棄物処分場(第2区画)建設工事完了
	5	第5回「ごみゼロの日」キャンペーン実施	6	「北九州市産業廃棄物の広域移動に伴う処理の適正化に関する要綱」施行 「廃棄物処理・再資源化セミナー」開催			8	仮称新日明工場建屋実施設計 皇后崎工場じん灰供給フライング設備(3基) 皇后崎工場ボイラ水管整備(3号炉)
	9	技能労務職員第10回海外派遣研修 職員海外派遣研修 (木村計画主査)	10	テレトピア事業「産業廃棄物流通合理化情報システム(活きこみネットワーク)」開発のため 「活きこみ検討委員会」設置			9	仮称新日明工場建設工事着工
	10	第17回「清潔なまちづくり週間」 「第9回リサイクルバザール」開催 「第2回まち美化キャンペーン」実施	12				10	若松中央市場横市民トイレ撤去 西港工場ドラムスクリーン取替工事(1号)

環 境 保 全 関 連								
年	月	一 般	月	大 気 関 係	月	水 質 関 係	月	そ の 他
60			3	北九州市窒素酸化物対策指導要綱を制定	7	湖沼に係る窒素・燐の排水規制	2	モノレール小倉線の騒音・振動調査実施
			9	大気汚染防止法施行令一部改正（小型ボイラーに係る規制）			3	北九州市都市高速道路（若園～篠崎）開通後の沿線地域の環境騒音調査実施
			10	花王㈱の公害防止協定を解除 花王㈱の製造設備の増設に伴い、既設設備を含め公害防止協定を締結				「航空機騒音に係る環境基準の地域の類型ごとに指定する地域」（県第467号告示）により、八幡西区、若松区を指定 公害対策審議会「北九州市環境管理計画の策定等について」答申
							4	北九州市環境管理計画決定 国道10号線登根バイパス開通前の沿道地域の環境騒音調査実施
							7	国家要望「航空自衛隊芦屋基地周辺民家の防音工事の推進」の実施（昭和61年度予算） 航空機騒音に係る環境基準適合状況把握のため実態調査を開始
							8	新幹線鉄道騒音に係る環境基準の最終達成目標期限到来に伴う状況調査実施
61			12	朝東芝北九州工場と公害防止協定を締結	5	「燐及びその化合物に係る削減指導方針」	3	公害対策審議会「北九州市環境管理計画の策定等について」答申
					6	（二次）策定（福岡県）洞海湾浄化記念展示ホール設置		北九州市環境管理計画決定 騒音及び振動規制法に係る本市の地域指定及び規制基準の設定について告示
							7	国家要望「航空自衛隊芦屋基地周辺民家の防音工事の推進」の実施（昭和62年度予算）
							11	新幹線鉄道スピードアップ（最高210km/h→220km/h）に伴う沿線地域の騒音・振動影響調査実施 北九州市都市高速道路（横代～若園）開通前の環境騒音調査実施
62	4	環境庁職員派遣 （中本事務吏員）			1	「化学的酸素要求量に係る総量削減基本方針（瀬戸内海）」を策定（国）	1	北九州市環境管理計画運用方針（環境利用にあたり配慮すべき事項に係る運用方針）施行
					4	「化学的酸素要求量に係る総量削減計画」（二次）策定（福岡県）	4	幹線道路自動車騒音調査開始（50定点）
							8	国家要望「航空自衛隊芦屋基地周辺民家の防音工事の推進」の実施（昭和63年度予算）
							11	公害対策審議会「北九州市特定呼吸器疾患患者健康被害補償要綱第2条第2項に規定する指定地域の解除及び解除後の対策について」答申

廃 棄 物 関 連								
年	月	一 般	月	こ み 関 係	月	し 尿 関 係	月	施 設 関 係
63	3	幼児啓発絵本「みんなできれいに」作成配布(2版) 環境事業局PR映画「みんなできろう!きれいなまち」作成 厚生省職員派遣研修 (田中技術吏員) 第6回「ごみゼロの日」キャンペーン実施 技能労務職員第11回海外派遣研修	2	活きごみネットワーク「基本構想、基本計画」策定 4 作業調整 一般ごみ増車 1台 不法投棄車、汚泥車、ちゅう芥車、地域巡回車の名称を廃止し、特別収集車と変更 5 「ごみゼロの日」講演会 6 景観作業班5班増班し計9班を各区に配置 8 シンボルマーク入り角型公共ごみ容器設置	2	浄化槽相談員を配置 作業調整 一般し尿減車 12台 移動トイレ5台購入 委託業者転廃業対策実施(4台) 離島(藍島)のし尿収集開始 浄化槽講演会開催「浄化槽行政における最近の動向について」 「浄化槽管理情報システム」稼働開始	3	西港工場破砕機整備 門司工場廃止 上津役し尿中継所廃止 新門司工場ボイラ水管整備(1号炉) 皇后崎工場ボイラ水管整備(1号炉) 浜町市民トイレ新設 浜町二丁目市民トイレ撤去 若松小学校様市民トイレ撤去 皇后崎工場ボイラ水管整備(2号炉) 7 皇后崎工場灰出し設備整備(全炉) 10 恵比寿神社前市民トイレ撤去 11 西港工場破砕機整備
	9	アジアごみ処理専門家セミナー出席(北京市、進藤業務部長・鈴木産虎課長)						
	10	第18回「清潔なまちづくり週間」 市政25周年記念行事 「きれいなまちづくり市民のつどい」 「産業廃棄物と生活環境を考える全国大会—不法投棄防止北九州会議—」 「くらし・快適北九州フェア」開催						
	11	安全衛生委員会設置						
H 元	4	厚生省職員派遣研修 (梶原事務吏員) 第7回「ごみゼロの日」キャンペーン実施 技能労務職員第12回海外派遣研修 アジア大都市廃棄物問題国際会議開催 発表者 12カ国 25名 「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」の政令の一部改正(有害2品目追加) 第19回「清潔なまちづくり週間」 「クリーン北九州」市民サミット開催 タイムカプセル埋設(2005年開封)	3	活きごみネットワーク「基本設計」策定 4 作業調整 一般ごみ増車 1台 引越機動車増車 1台 9 講演会「有害物質をめぐる最近の動向」開催 廃掃法政令改正に伴う説明会開催 11 一般廃棄物処理業の許可制実施	2	浄化槽相談員増員(1名) 小型合併処理浄化槽設置整備事業開始 作業調整 一般し尿減車 5台 委託業者転廃業対策実施(3台) 離島(馬島)のし尿収集開始 浄化槽講演会開催「浄化槽行政における最近の動向について」	3	新門司工場発電量1億kwh達成 粗大ごみ処理施設機種選定委員会発足 7 皇后崎工場水管整備 粗大ごみ処理施設建設にともなう環境アセスメント着手 9 新門司工場水噴霧装置(1号炉)取付 新門司工場飛灰別処理設備設置 新門司工場誘引通風機可変速化工事(1号炉) 粗大ごみ処理施設機種選定委員会報告書提出 10 粗大ごみ処理施設建設にともなう環境影響評価書作成 11 西港大橋の塗装 12 菅生ノ滝市民トイレ建替
	5							
	9							
	10							
2	3	幼児啓発絵本「みんなできれいに」作成配布(2版) 環境局PRビデオ「百万人の心で美しいまちづくり」作成 環境局発足 厚生省職員派遣研修 (作花技術吏員) 社全国都市清掃会議総会開催 「クリーン北九州」百万市民運動スタート 「環境を守るごみゼロの日」キャンペーン実施 「クリーン北九州」市民のつどい開催 環境業務員採用試験 (合格34名) 7 集団資源回収コンテスト実施 (7/1~11/30) 9 技能労務職員第13回海外派遣研修 第20回「清潔なまちづくり週間」 第27回北九州市環境衛生大会開催	3	「第三次北九州市産業廃棄物処理計画」策定 灰付付公共ごみ容器設置 産業廃棄物流通合理化情報システム(愛称:活いきごみネットワーク)運用開始 5 一般ごみ週2日完全収集(祝日前取り)実施作業調整 6 「第三次北九州市産業廃棄物処理計画」説明会開催 作業調整 一般ごみ増車 1台 イベント用ごみ容器設置	2	浄化槽相談員増員(1名) 委託業者転廃業対策実施(3台) 作業調整 一般し尿減車 5台 6 「柳川堀割物語」記念映画会 7 水洗式移動市民トイレ購入(5台)	1	河内三本松市民トイレ建替 幸町市民トイレ建替 菅生ノ滝(下)市民トイレ撤去 粗大ごみ処理施設基本設計 新門司工場炉内レンガ取替(1号炉) 新門司工場火格子取替(1号炉) 河内宮前市民トイレ建替 若屋海岸市民トイレ新設 皇后崎工場発電量2億kwh達成 皇后崎工場水管整備 新門司工場水噴霧装置(2号炉)取付 5 西港工場し尿投入槽補修(仮称)新皇后崎工場環境アセスメント着手 6 東河内市民トイレ撤去 総合体育館様市民トイレ撤去 皇后崎工場破砕機整備 皇后崎工場水噴霧装置(1,2号炉)取付 8 粗大ごみ処理施設実施設計(仮称)新皇后崎工場機種選定委員会発足 粗大ごみ処理施設建設事業着工
	4							
	5							
	10							

環 境 保 全 関 連									
年	月	一 般	月	大 気 関 係	月	水 質 関 係	月	そ の 他	
63	3	北九州公害防止計画（昭和62年度～昭和66年度）の内閣総理大臣承認	2	大気汚染防止法施行令の一部改正（ガスタービン・ディーゼル機関のばい煙発生施設対象）			3	九州縦貫自動車道（小倉東～八幡）開通前環境騒音調査実施	
	4	国際連合地域開発センターへ職員派遣（溝口技術吏員）	6	星交の街・おおぞらの街サミット開催				公害健康被害補償法を一部改正した公害健康被害の補償等に関する法律施行	
	11	第1回日韓環境シンポジウム参加（ソウル）					7	北九州市特定呼吸器疾病患者健康被害補償要綱の一部改正施行 国家要望「航空自衛隊芦屋基地周辺における民家防音工事の助成等対象区域の拡大」の実施	
H 元	7	環境庁職員派遣（松岡技術吏員）	7	三菱化成株黒崎工場の発電設備の増設に伴う公害防止協定の締結	3	洞海湾魚類調査の実施 臨田海岸親水性機能検討調査の実施	1	北九州空港定便再開に伴う現況騒音調査を実施（10地点）	
	10	開発途上国の都市の環境対策に関する国際シンポジウム開催 アジア大都市廃棄物問題国際会議開催	12	大気汚染防止法改正・施行（特定粉じん発生施設の追加） 公害対策審議会「北九州市における一般環境大気測定局の適正配置について」（答申）			7	国家要望「航空自衛隊芦屋基地周辺における民家防音工事の助成等対象区域の拡大」の実施	
							12	国家要望「環境適正技術トレーニングセンターの北九州設置」 〃	
2	2	第2回日韓環境シンポジウム開催（北九州市）	2	新日鐵化学株戸畑製造所の製造設備の増設に伴う公害防止協定の締結	6	水質汚濁防止法の一部改正（生活排水対策、同年9月施行）	3	幹線道路自動車騒音調査終了（50定点）	
	3	北九州市環境保全基金条例制定	10	悪臭防止法施行令の一部改正に伴う低級脂肪酸4物質の規制基準制定				北九州市自動車公害対策基本計画及び中間計画策定	
	4	環境局発足	11	大気汚染防止法施行令の一部改正（ガス機関、ガソリン機関のばい煙発生施設対象）			7	電気自動車（1台）購入 国家要望「航空自衛隊芦屋基地周辺における民家防音工事の助成等対象区域の拡大」の実施	
		環境庁職員派遣研修（中山事務吏員）						国家要望「環境適正技術トレーニングセンターの北九州市設置」の実施	
		国際連合地域開発センターへ職員派遣（原田事務吏員）							
	5	大都市公害主管局長会議開催							
6	国連環境計画グローバル500受賞								
8	都市の自然を考える北九州国際シンポジウム開催								
12	アジア・太平洋環境問題国際会議の開催								

廃 棄 物 関 連								
年	月	一 般	月	ご み 関 係	月	し 尿 関 係	月	施 設 関 係
3	1	第3回アジア大都市廃棄物国際会議参加（インドネシア、バンドン）	4	「産業廃棄物再資源化コーナー」開設（日明工場内） 一般廃棄物処理情報管理システム運用開始 作業調整 一般ごみ増車 1台	4	作業調整 一般し尿減車 1台 委託業者転廃棄対策実施（3台）	1	皇后崎工場灰クレーンバケット製作
	3	環境局PRビデオ「美しいまち、豊かな資源、百万人のリサイクル」作成					2	新門司工場ごみクレーンバケット製作
	4	厚生省職員派遣研修（上村事務吏員）	5	「北九州市産業廃棄物処理施設設置に係る紛争の予防及び調整に関する要綱」策定（9月施行）			3	新門司工場低圧蒸気コンデンサー（A、B、C）取替
	5	「環境を守るごみゼロの日」キャンペーン実施 「クリーン北九州」百万市民運動推進協議会第3回総会開催 「ごみとリサイクルを考える北九州委員会」設置	8	一般ごみの有価物混入調査実施				新門司工場炉内レンガ（2号炉）取替
	6	環境業務員採用試験（合格33名） 集団資源コンテストプレキャンペーン「空き缶バックキャンペーン」実施	9	大血灰皿付ごみ容器設置				新門司工場ボイラー水管（2号炉）取替
	7	第2回集団資源回収コンテスト実施（7/1～H4/2/29）						新門司工場蒸気タービン仕切板取替
	9	第8回全国都市緑化北九州フェアに「おもしろごみ箱ランド」出展 技能労務職員第14回海外派遣研修						新門司工場安全弁（1、2号炉）取替
	10	「清潔なまちづくり強調月間」 第28回北九州市環境衛生大会開催 12大都市清掃事業協議会（局長会議）開催						皇后崎工場正門ペインティング（職員提案） 日明工場竣工 永大丸埋立地閉鎖 スペースワールド東門ゲート横市民トイレ建替
							4	九州工大前市民トイレ建替（仮称）新皇后崎工場機種選定委員会報告書提出 （新）日明工場稼働開始 自動料金徴収システム稼働開始（3工場）
							5	皇后崎工場水管整備 井財天市民トイレ撤去 白川町及び文司ヶ関市民トイレ撤去
4	1	「ごみとリサイクルを考える北九州委員会」と市議会・環境教育委員会の懇談会を開催	4	作業調整 一般ごみ増車 1台 〃 減車 1台	4	作業調整 一般し尿減車 2台 委託業者転廃棄対策実施（2台） 市民トイレ清掃2班増班 市民トイレ清掃日曜清掃開始	3	新門司工場燃焼段火格子（2号炉）取替
	3	「ごみとリサイクルを考える北九州委員会」中間提言、杉戸大作委員長による中間提言記念講演会を開催	6	生ごみコンポスト化容器設置助成金制度の創設 「産業廃棄物再資源化コーナー」開設（新門司工場内）				新門司工場ボイラー水管（2号炉）取替
	4	廃棄物処理手数料改正施設課、試験検査係を主査制に変更 厚生省職員派遣研修（柴田事務吏員）	10					新門司工場高・低圧蒸気コンバーク取替
	6	「ごみとリサイクルを考える北九州委員会」委員田中勝先生による講演会を開催 技能労務職員第15回海外派遣研修						新門司工場破砕機取替
	8	「ごみとリサイクルを考える北九州委員会」提言 改正廃掃法施行に伴う説明会開催						新門司工場CO計（1、2号炉）設置
	9	第29回北九州市環境衛生大会開催						皇后崎工場水噴霧装置（3号炉）設置
	10	「北九州市廃棄物の処理、清掃に関する条例」を一部改正						帆柱山8合目広場市民トイレ建替
								若松区役所前市民トイレ建替 大門市民トイレ撤去
							5	西港（破砕）工場廃止 粗大ごみ処理施設（日明工場粗大ごみ資源化センター）竣工
							6	脇田市民トイレ1号・3号撤去
5							9	（旧）日明工場解体完了 （仮称）新皇后崎工場建設工事着工
								曾根し尿中継所廃止
							11	日明かんびん資源化センター着工

環 境 保 全 関 連								
年	月	一 般	月	大 気 関 係	月	水 質 関 係	月	そ の 他
3	4	環境庁職員派遣 （齋村事務吏員）	6	電源開発株若松総合事務所の発電設備の設置に伴う公害防止協定の締結	1	「科学的酸素要求量に係る総量削減基本方針(瀬戸内海)」を策定（国）	3	騒音規制法及び振動規制法に基づく地域指定及び規制基準に係る告示方法の変更
	8	「地球にやさしい暮らし展」開催	7	「地球温暖化対策地域推進モデル計画策定調査」（環境庁受託事業）を実施	3	「科学的酸素要求量に係る総量削減計画」（三次）策定（福岡県）		北九州空港定期便再開に伴うテスト飛行時の航空機騒音調査を実施（10地点）
	9	産業開発と環境保全に関する国際シンポジウム開催	8	大和製罐神戸煙工場の製造設備の増設に伴う公害防止協定の締結	5	「燐及びその化合物に係る削減指導方針」（三次）策定（福岡県）	4	北九州市西部の環境騒音調査実施
			10	第32回大気汚染学会の開催	8	第21回瀬戸内海環境保全知事・市長会議開催	6	北九州空港定期便再開後の航空機騒音調査を実施（10地点）
					10	「紫川の生きもの（さかな）」について調査実施	8	国家要望「航空自衛隊芦屋基地周辺における民家防音工事の助成等対象区域の拡大」の実施
							9	国家要望「国際環境協力センターの北九州市設置」の実施
							11	航空機騒音に係る環境基準の地域類型あてはめの検討用として北九州空港の航空機騒音調査を実施
								国家要望「航空自衛隊芦屋基地周辺における民家防音工事の助成等対象区域の拡大」の実施
								国家要望「国際環境協力センターの北九州市設置」の実施
4	4	国際連合地域開発センターへ職員派遣 （橋本技術吏員）	2	旭硝子株北九州工場のガラス製造設備の設置に伴う公害防止協定の締結			1	環境保全企業者講習会（建物作業における騒音振動について）の実施
	6	「国連地方自治体表彰」受賞	10	門司鋪材工場燐と硫酸酸化物に係る公害防止協定の締結			4	「航空機騒音に係る環境基準の地域の類型ごとに指定する地域」（県第672号告示）により、小倉南区を指定
	7	環境庁職員派遣 （西岡技術吏員）		日本金属株北九州事業所と硫酸酸化物に係る公害防止協定の締結			7	国家要望「航空自衛隊芦屋基地周辺における民家防音工事の助成等対象区域の拡大」の実施
	8	「KITA環境協力センター」発足					11	国家要望「航空自衛隊芦屋基地周辺における民家防音工事の助成等対象区域の拡大」の実施
	12	国際環境自治体会議（ICLEI）（本部：カナダ・トロント）に創立会員として加入						土壌汚染環境調査実施（市内70カ所）

廃 棄 物 関 連								
年	月	一 般	月	ご み 関 係	月	し 尿 関 係	月	施 設 関 係
5	3	「北九州まち美化懇話会」設置 週休2日制の実施 かん・びん分別収集等について、各町内会を対象に出前トーク開始 厚生省職員派遣研修 （有田事務吏員） 「北九州まち美化懇話会」と市議会・環境教育委員会の懇談会を開催 「庁内ごみ資源化・減量化行動計画」策定 かん・びん分別収集開始記念イベント「ザ・リサイクル」開催 「北九州市廃棄物の減量及び適正処理に関する条例」制定 技能労務職員第16回海外派遣研修 「レッツリサイクル北九州フェア」開催 「北九州まち美化懇話会」提言 こどもごみ会議開催	4	ごみ作業基準の改正 一般ごみ収集の地区割変更 （3地区収集から2地区収集に変更） 作業調整 一般ごみ増車 12台 環境機動班新設稼働（9班） （特別収集車・景観作業班は廃止） 一般ごみの祝日収集実施 市場・商店街ごみ収集の見直し開始 オフィス町内会の組織化開始 廃木材のチップ化によるリサイクル開始 かん・びん分別収集開始 かん・びん分別用公共ごみ容器設置	4	し尿作業基準を改正 作業調整 一般し尿減車 5台 若松・戸畑環境事務所管内の直営部門を委託化 委託業者転廃業対策実施（2台） 市民トイレ清掃 1班増班 市民トイレ清掃 小倉北の一部と戸畑の全部を委託化	2	新門司工場無停電電源装置取替 新門司工場高圧蒸コンドバンク取替 吉祥寺公園市民トイレ建替 平尾台市民トイレ建替 河内小学校前市民トイレ建替 市民トイレ18ヶ所に手摺り設置 新門司工場基幹改修（焼却炉、集塵設備、破砕設備の整備） 平成8年度終了 西港（破砕）工場解体完了 日明かんびん資源センター稼働開始
	4		3					
	5		4					
	7		6					
	10		7					
	11							
	12							
6	3	「北九州市空き缶等の散乱の防止に関する条例」制定 「北九州市廃棄物の減量及び適正処理に関する規則」制定 厚生省職員派遣研修 （敷田事務吏員） 「北九州市空き缶等の散乱の防止に関する条例施行規則」制定 厚生省から「クリーンリサイクルタウン」受賞 「北九州市空き缶等の散乱の防止に関する条例」（まち美化条例）施行キャンペーン 技能労務職員第17回海外派遣研修 ごみダイエットキャンペーン開始	4	粗大ごみ戸別収集有料化実施（引越機動班は廃止） 市場・商店街ごみ収集の見直し完了（週2回収集に統一） 集団資源回収団体奨励金制度の創設 北九州市廃棄物不適正処理防止地域連絡協議会設置	4	作業調整 一般し尿減車 3台 小倉北・八幡東環境事務所管内の直営部門を委託化 市民トイレ清掃（1班増班） 小倉北の一部を委託化	2	小倉北区役所横市民トイレ撤去 帆柱国民宿舎横市民トイレ建替 畑貯水池市民トイレ設置 （仮称）新皇后崎工場スーパーごみ発電検討委員会設置 日明リサイクルプラザ開館 （仮称）新皇后崎工場工場棟建築工事・工場棟空調工事・工場棟電気工事・工場棟機械工事・工場棟昇降機工事等工
	4		3					
	9		4					
	10		5					
	12		12					

環 境 保 全 関 連								
年	月	一 般	月	大 気 関 係	月	水 質 関 係	月	そ の 他
5	4	組織変更により環境衛生研究所が保健局から環境局所管となる	3	佛サニックスと硫酸化物に係る公害防止協定の締結	3	環境基準に係る環境庁告示の一部改正（新規項目の追加及び要監視項目の設定）	3	新幹線鉄道（のぞみ運行）スピードアップ（最高230km/h→270km/h）に伴う沿線地域の騒音・振動影響調査実施
	5	計画課内に自然環境係設置 環境国際協力のため職員海外派遣（～平成5年11月） （門上環境衛生研究所主査）	4	公害監視センタースystem更新 トリクロロエチレン、テトラクロロエチレンの大気環境指針（暫定値）制定	8	環境基準に係る環境庁告示の一部改正及び水質汚濁防止法施行令の一部改正（窒素・燐の環境基準及び排水基準設定）	7	国家要望「航空自衛隊芦屋基地周辺における民家防音工事の助成等対象区域の拡大」の実施
	7	友好都市・大連市個別研修事業を市独自に開始	6	悪臭防止法施行令の一部改正　プロピオンアルデヒド等10物質の追加指定（H6.4.1施行）	12	水質汚濁防止法施行令の一部改正（有害物質の追加）	11	国家要望「航空自衛隊芦屋基地周辺における民家防音工事の助成等対象区域の拡大」の実施
	9	瀬戸内海環境保全功労者環境庁長官表彰 （堀保二環境衛生研究所長）	7	白島石油備蓄基地の石油備蓄設備の新設に伴う公害防止協定の締結		排水基準を定める総理府令の一部改正（有害物質についての規制の拡充・強化）		
	10	アジア都市環境国際会議イン北九州開催 「アメニティあふれるまちづくり優良地方公共団体表彰」受賞 大連・北九州技術交流セミナーを大連市で開催	12	北九州松下電工株の製造設備の増設に伴う公害防止協定の締結				
6	4	環境庁職員派遣 （楡山事務吏員） 国際連合地域開発センターへ職員派遣 （寛技術吏員） 環境衛生研究所を環境科学研究所へ改称 アクア研究センターを増設 国際環境自治体協議会アジア太平洋事務局日本事務局へ職員派遣 （溝口主査）	4	悪臭防止法の一部改正に伴う排出水中における規制基準の公布	2	土壌環境基準の一部改正（健康項目の追加・強化）	1	環境保全企業者講習会（中小製造業対象）の実施
	6	「環境の日・クリーン＆ネイチャーin平尾台」開催 「北九州市環境審議会条例」制定 マンチェスターで開催された「地球フォーラム'94」に市民代表が参加			3	特定水道利水障害の防止のための水道水源水域の水質保全に関する特別措置法の公布（5月施行） 水道原水水質保全事業の実施の促進に関する法律の公布（5月施行）	4 7	緑の教室終わる 環境庁委託事業「音環境モデル都市事業」（2か年事業）受託 国家要望「航空自衛隊芦屋基地周辺における民家防音工事の助成等対象区域の拡大」の実施
	7	「北九州市環境審議会条例施行規則」制定 国際環境協力のため職員海外派遣（衛藤係長）			4	公共用水域等における農業の水質評価指針の策定	12	国家要望「航空自衛隊芦屋基地周辺における民家防音工事の助成等対象区域の拡大」の実施
	8	インドネシア環境管理センターへ技術協力のため職員海外派遣（森下主査） チリ国環境センターへ調査のため職員海外派遣 （佐々木主査）			7	農業による水質汚濁防止のための関係行政部局等の連携強化		
					11	重金属等に係る土壌汚染調査・対策指針及び有機塩素化合物等に係る土壌・地下水汚染調査・対策暫定指針策定		

廃 棄 物 関 連				
年	月	一 般	月	ごみ 関 係
7	4	厚生省職員派遣研修 (富武事務吏員)	2	阪神・淡路大震災緊急支援活動 (ごみ搬送作業)
	5	リサイクルプラザ開館1周年記念イベント		人員：37人 機械：10t車 4台 バト車 1台 日数：30日間 年末、夜間作業台数見直し (37台削減)
				作業調整 一般し尿減車 6台 門司・小倉南環境事務所管内の 直営部門を委託化 委託業者転廃業対策実施(1台)
				1 (仮称)新皇后崎工場スーパーごみ発電導入決定 2 (仮称)新皇后崎工場場棟特殊基礎工事竣工 3 皇后崎し尿投入所強臭系脱臭装置取替 門司環境事務所建替工事竣工 (旧門司環境事務所及び西海岸事務所統合) 西港し尿圧送所竣工 血倉山頂市民トイレ建替 奥田川市民トイレ建設 三ツ岳梅林入口市民トイレ建設 清見公園市民トイレ建替 小山田古墳公園市民トイレ撤去 新門司廃棄物処分場埋立終了 清見公園・若松区役所・吉祥寺公園市民トイレ3ヶ所建設局へ所管換え 6 (仮称)新皇后崎工場スーパーごみ発電機種選定委員会設置 7 響瀬西地区廃棄物処分場着工 10 (仮称)新皇后崎工場スーパーごみ発電設備工事着工 (仮称)第二かんびん資源化センター 建設工事・空調工事・機械工事・電気工事・プラント工事着工 11 門司港レトロ市民トイレ設置 (仮称)第二かんびん資源化センター電気計装工事着工 12 (仮称)新皇后崎工場第1発電所設置工事計画認可 (仮称)第二かんびん資源化センター特殊基礎工事竣工
8	3	「北九州市廃棄物の減量及び適正処理に関する条例」・「北九州市空き缶等の散乱の防止に関する条例」・「北九州市浄化槽保守点検業者の登録に関する条例」を一部改正	4	作業調整 一般ごみ減車 2台
	4	産業廃棄物指導課を廃棄物指導課へ名称変更し、一般廃棄物と産業廃棄物の処理業許可および不法投棄防止等を一本化		作業調整 八幡南一般し尿減車 2台 八幡西環境事務所管内の直営部門を委託化に伴う減車 3台 委託業者転廃業対策実施(1台)
	10	「清潔なまちづくり週間」(10月1日～7日)中の日曜日を“市民いっせいまち美化の日”(第1回)とし、市民総出で地域の公園、道路等の清掃を実施		小倉北環境事務所建替工事竣工 (仮称)新皇后崎工場管理棟他建築工事 計量棟他建築工事・管理棟他電気工事・管理棟他空調工事・管理棟他機械工事・管理棟他エルヒータス工事着工 脇田2号市民トイレ撤去

環 境 保 全 関 連				
年	月	一 般	月	大 気 関 係
7	4	国際環境自治体協議会(ICLEI)本部(カナダ・トロント)へ職員派遣 (溝口主査)	3	悪臭防止法施行令の一部改正に伴うプロビオンアルデヒド等10物質の規制基準設定の告示
	6	東欧特設研修評価調査のため職員海外派遣(葉師神主幹)		
		帰国研修員フォローアップのため職員海外派遣(森下主査)		
		「環境の日・クリーンポート門司港」開催 政府環境協力ミッション参加(垣迫主幹)		
	7	環境庁職員派遣(佐藤技術吏員)		
	9	「環境国際協力」が、日本計画行政学会計画賞で最優秀賞を受賞		
	10	北九州国際技術協力協会(KITA)が第1回韓国環境賞を受賞		
		国際環境自治体協議会(ICLEI)総会理事会出席 中国環境分野第2次プロジェクト形成調査参加		
8	1	「北九州一大連環境交流セミナー」開催(中国・大連市)	5	大気汚染防止法の改正 (有害大気汚染物質対策アスベスト飛散防止等)
	2	福岡県フロン回収処理推進協議会へ加入	6	「北九州市公害防止条例」の一部改正公布
	3	「アジェンダ21北九州」策定		
	4	日中友好環境保全センター(中国・北京市)へ職員派遣(井上主幹)		
		環境庁職員派遣(若佐事務吏員) 国際連合地域開発センターへ職員派遣(久保田技術吏員) 計画課自然環境係を地球環境係へ名称変更し、環境国際協力係を新設		
	5	日中友好環境保全センター開所式出席(中国・北京市)		
		第1回日中環境フォーラム参加(中国・北京市)		
	6	「アジェンダ21北九州」推進フォーラム開催		
	8	大連環境モデル地区計画事前調査参加		
	9	「96大連国際シンポジウム」出席(中国・大連市)		
	10	大連環境視察団派遣 大都市環境保全主管局長会議開催 「第6回環境広告フォーラム」開催 日中環境協力都市会議開催 「麗川セミナー」出席(韓国・麗川市)		
		大連環境モデル地区計画開発調査開始 (第一次現地調査(その1)) 第14回EDI(世界銀行経済開発研究所)/FASID(財団法人国際開発高等教育機構)共同セミナー開催		
				4 化学的酸素要求量に係る総量削減基本方針(瀬戸内海)策定(環境庁) 6 水質汚濁防止法の一部改正(地下水水質の浄化措置命令) 7 「化学的酸素要求量に係る総量削減計画(四次)策定(福岡県) 「室素及びその化合物並びに隣及びその化合物に係る削減指導方針」策定(福岡県)
				1 都市計画法の変更に伴う騒音規制法及び振動規制法に基づく地域指定及び規制基準に係る告示の変更 3 北九州市の環境騒音調査実施 7 国家要望「航空自衛隊芦屋基地周辺における民家防音工事の助成等対象区域の拡大」の実施 11 国家要望「航空自衛隊芦屋基地周辺における民家防音工事の助成等対象区域の拡大」の実施

廃 棄 物 関 連								
年	月	一 般	月	ご み 関 係	月	し 尿 関 係	月	施 設 関 係
9			11	ペットボトル分別収集開始			4	若松環境事務所新築移転 本城かんびん資源化センター、 本城リサイクルプラザ開設
10	3 6 7	北九州エコタウンプラン実施計画策定(～17年度) 北九州市環境影響評価条例施行 ペットボトルリサイクル工場操業開始(西日本ペットボトルリサイクル㈱) ＝北九州エコタウン事業第1号立地工場	7	一般ごみ収集の指定袋制度開始 「まち美化ボランティア袋」配布開始			7 10	新皇后崎工場稼働開始 畑貯水池駐車場市民トイレ設置 畑親水公園駐車場市民トイレ設置 響灘西地区廃棄物処分場開設
11	4	総務部に環境産業政策室を新設 八幡南環境事務所を八幡西環境事務所に統合し、皇后崎環境センターに名称変更 O A機器リサイクル工場操業開始(㈱リサイクルテック)	7 12	一般ごみ収集指定袋に特小袋を追加 一般ごみ収集指定袋を手掛け型へ切替え			9	台風18号の影響で新門司工場地下焼却プラント機器水没、焼却機能停止
12	2 4 10 12	自動車リサイクル工場操業開始(西日本オートリサイクル㈱) 総務部資源化推進課を廃止 環境保全部大気課と水質騒音課を統合し環境対策課を新設 環境保全部に環境国際協力室を新設 業務部3工場と7環境事務所を新門司環境センター(新門司工場)、日明環境センター(日明工場)、皇后崎環境センター(若松事務所、八幡東事務所、皇后崎工場)に再編 家電リサイクル工場操業開始(西日本家電リサイクル㈱) 第17回国勢調査実施 全国総人口：1億2,692万5,843人 北九州市人口：101万1,471人 国からPCB処理施設の立地要請	4 7 10 11	資源化物(かん、びん、ペットボトル)の祝日収集開始 紙パック、白トレー分別回収開始 一般ごみ指定袋に大袋の平型を追加 馬島、藍島焼却炉廃止に伴い一般ごみの海上輸送開始 生ごみ処理機設置助成金交付制度開始			3	八幡西環境事務所の事務所棟、整備庫駐車場棟、車庫棟竣工 新門司工場灰固化施設設置

環 境 保 全 関 連								
年	月	一 般	月	大 気 関 係	月	水 質 関 係	月	そ の 他
9	5	日韓環境ビジネス交流会開催 通産省が北九州市を「エコタウン 事業」承認地域に決定 北九州市環境産業推進会議設置 アジア環境協力都市会議開催	4	大気汚染防止法一部改正法(有害 大気汚染物質対策)施行 光化学スモッグ注意報発令(監視 測定開始以来初) (13日) 大気汚染防止法施行令の一部改正 施行令(ダイオキシン類を有害大 気汚染物質として指定)施行				
	7							
	8							
	12		12					
10	6	北九州市役所の環境保全に向けた 率先実行計画策定(～14年度) 「ごみダイエットフェア in 北九 州」開催 (皇后崎工場) インドネシア・スマラン市と環境 パートナー都市締結 環境庁長官が、財団法人北九州国 際技術協力協会(KITA)に長年の環 境国際協力に対して感謝状を授与	7	環境大気中ダイオキシン類調査開 始			8	「北九州市における外因性内分 泌攪乱化学物質の野生動物に与 える影響に関する検討委員会(環 境ホルモン北九州委員会)」発足
	10							
	11							
11	3	紫川太陽光発電設備設置工事竣工 財団法人地球環境戦略研究機関 (IGES)北九州事務所開設	4	小型焼却炉に係るダイオキシン類 排出抑制指導要綱施行 ダイオキシン類対策特別措置法公 布 地球温暖化対策実践モデル事業実 施(若松区)			4	工場・事業場及びその跡地の土 壌汚染対策指導要領改正 土壌ダイオキシン類調査開始
	10		7					
	12		12					
12	1	紫川太陽発電システムが「21世 紀型新エネルギー機器等表彰」の 「新エネルギー財団会長賞」受賞 北九州市環境国際協力推進計画策 定 ISO14001認証取得 (本庁舎について) 国際環境自治体協議会(ICLEI)世 界大会へ市長出席 (ドイツ・デュッセル) 「アジア・太平洋環境大臣会議 i n 北九州」開催 (43か国・地域、33機関 291 人) 国連アジア太平洋経済社会委員会 (ESCAP)の第4回環境と開発に 関する閣僚会議において「クリー ンな環境のための北九州イニシア ティブ」承認	1	ダイオキシン類対策特別措置法施 行 ダイオキシン類分析業務開始(環 境科学研究所) 特定施設設置者からのダイオキシ ン類自主測定結果の報告徴収(～ 平成13年3月)	4	水質(底質を含む)のダイオキシ ン類の調査開始	4	自動車騒音の要請限度をあては める指定区域の告示 幹線道路の自動車騒音調査開始 (95地点)
			4					
			10					
	3							
	6							
	8							
	9							

廃 棄 物 関 連								
年	月	一 般	月	ご み 関 係	月	し 尿 関 係	月	施 設 関 係
13	2	北九州市一般廃棄物処理基本計画策定	12	馬島、藍島粗大ごみ収集開始 (2か月に1回)			4	皇后崎環境センター八幡東事務所を廃止
	7	ジャパンエキスポ北九州博覧祭 2001開催(7/4～11/4)						
	5							
	11	国にPCB処理施設受入れ条件を提示、同日国が条件を了承し、PCB処理施設の立地が決定(若松区豊瀬地区)						
	10	蛍光管リサイクル工場操業開始 (株式会社・リライツ)						
		おから・食品残さリサイクル工場操業開始						
	11	発泡スチロールリサイクル工場操業開始						
14	2	食用油リサイクル工場操業開始	1	資源化物の「びん、かん」と「ペットボトル、かん」の組み合わせによる分別収集開始			3	日明工場のダイオキシン対策工事を完了
	4	環境科学研究所総務課を廃止 洗浄液・有機溶剤、プラスチック油化リサイクル工場操業開始 (九州リファイン㈱)	6	ごみ出しマニュアル全面改訂版を市内全戸に配布				
		協同組合による自動車リサイクルゾーン操業開始	7	家庭用蛍光管及び色付きトレーの分別回収開始				
	7	古紙リサイクル工場操業開始 建設混合廃棄物リサイクル工場操業開始	11	粗大ごみ収集のインターネットによる受付開始				

環 境 保 全 関 連								
年	月	一 般	月	大 気 関 係	月	水 質 関 係	月	そ の 他
13	1	北九州市環境基本条例施行			12	「化学的酸素要求量、窒素含有量及びりん含有量に係る総量削減基本方針(瀬戸内海)」策定(環境省)		
	6	市立エコタウンセンター開設						
	8	第11回地球温暖化アジア太平洋地域セミナー・シンポジウム開催(18か国13機関)						
	10	「北九州市環境物品等の調達の推進に関する基本方針(北九州市グリーン購入基本方針)」施行						
	11	第1回クリーンな環境のための北九州イニシアティブネットワーク会議開催						
	12	北九州市地球温暖化防止実行計画策定(～平成17年度)						
14	4	市立環境ミュージアム開館			7	「化学的酸素要求量、窒素含有量及びりん含有量に係る総量削減計画(第5次)」策定(福岡県)	8	市内7か所に不法投棄防止カメラを設置
	8	北九州エコタウン事業第2期計画策定(～22年度)						
	10	「北九州エコステージ2002 緑に暮らす」開催						
	11	市立エコライフプラザ開設						

廃 棄 物 関 連								
年	月	一 般	月	ご み 関 係	月	し 尿 関 係	月	施 設 関 係
15	3	環境教育副読本シリーズ化第三弾作成 中学生用「未来につなごう ゆたかな地球」 風力発電事業（㈱エヌエスウィンパワーひびき）操業開始	4	作業調整 一般ごみ増車（小機1台） 道路狭あい地域収集開始			3	金田公園市民トイレ建設局へ所管換え
	4	㈱北九州空き缶リサイクルステーション操業開始 プリンタナーカートリッジリユース事業（㈱ベストン北九州）操業開始	7	粗大ごみ持ち出しサービス開始			8	皇后崎工場自家発電量10億Kwh達成 （8月29日午前8時02分）
	5	北九州PCB廃棄物処理施設の設置許可 廃木材・廃プラスチックリサイクル事業（㈱エコウッド）操業開始						
	7	「北九州市ごみ処理のあり方検討委員会」提言 北九州市エコタウンセンター別館開館						
	10	「まち美化でギネスに挑戦」（10月5日第2回）を実施 飲料容器リサイクル事業（コカ・コーラウエストジャパン㈱）操業開始						
16	2	北九州市エコタウンセンター廃棄物研究施設開設	4	委託化の推進に伴う減車（中機7台）			2	岩屋入口バス停前市民トイレ撤去
	3	環境教育副読本小学校教師用指導書作成	10	事業所のごみの市収集を原則廃止 ごみ処理手数料を100kg700円から10kg100円へ改定			3	岩屋バス停前市民トイレ建替 旧皇后崎環境センター八幡東事務所解体完了
	6	環境大型絵本作成					4	旧皇后崎環境センター八幡東事務所跡地を財政局へ所管換え
	7	自転車リユース事業開始 新日本製鐵㈱北九州環境技術センター開所		事業所からの木材・古紙の受入制限開始 事業所からのかん・びん・ペットボトルの受入廃止				旧八幡南環境事務所跡地を財政局、経済文化局、八幡西区へ所管換え
	10	「まち美化でギネスに挑戦」（10月3日第3回）で世界記録（申請中）を達成						
	12	北九州PCB処理事業（日本環境安全事業㈱）操業開始						

環 境 保 全 関 連														
年	月	一 般	月	大 気 関 係	月	水 質 関 係	月	そ の 他						
15	3	ISO14001認証の更新(本庁舎)	9	有害大気汚染物質(アクリロニトリル等4物質)による健康リスクの低減を図るための指針値を設定(環境賞環境管理局長通知)	2	土壌汚染対策法の施行	3	湯川小学校に太陽光発電設備設置(3kw)						
	4	北九州市環境首都創造会議発足							7	国家要望「航空自衛隊芦屋基地周辺における住宅防音工事助成の指定区域等の拡大」「航空機騒音に係る環境基準の見直し」の実施				
	8	環境省職員派遣 (今泉技術吏員、横川事務吏員)												
	10	「環境教育学習ディスカッション in 北九州」開催 「日本環境共生学会第6回学術大会」開催 第18回世界宇宙飛行士会議コミュニティデーの一環として「北九州竹取物語」開催 「第1回環境首都創造フォーラム」開催 「北九州エコステージ2003」開催 「第1回アジアユース環境フォーラム」開催 「持続可能な開発のための世界パートナーシップ会議」開催 第1回北九州市環境賞授賞式 受賞者 環境賞：モリス・ストロング氏 奨励賞：地球温暖化を考える北九州市民の会 シャボン玉石けん株式会社 A SEED JAPAN												
	12	「第2回環境首都創造フォーラム」開催												
16	4	環境省職員派遣研修(永石職員)	5	「大気汚染防止法の一部を改正する法律」の公布 (揮発性有機化合物(VOC)の排出抑制)			3	一枝小学校に太陽光発電設備設置(3kw)						
	5	日中友好環境保全センター(中国、北京市)へ職員派遣(貴戸主幹)							4	浄化槽補助金特例措置の開始(平成21年3月31日迄)				
	8	「第3回環境首都創造フォーラム」開催 「第3回北九州イニシアティブ・ネットワーク会議」開催 場所：北九州市 「東アジア経済交流推進機構・環境部会」の設立 「環境首都グランド・デザイン」策定及び発表 「北九州エコステージ2004」開催 第2回北九州市環境賞授賞式 受賞者 環境賞：豊田章一郎氏 奨励賞：楽しい株式会社									7	国家要望「航空自衛隊芦屋基地周辺における住宅防音工事助成の指定区域等の拡大」「航空機騒音に係る環境基準の見直し」の実施		
	10												12	防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律に基づく第一種区域の追加指定(八幡西区大字浅川の一部及び日吉台三丁目の一部)
	11	「第4回日本・スウェーデン地球環境問題国際ワークショップ」開催												

廃 棄 物 関 連								
年	月	一 般	月	ご み 関 係	月	し 尿 関 係	月	施 設 関 係
17	4	複合中核施設(北九州エコエナジー(株))操業開始	4	委託化の推進に伴う減車(中機3台、小機3台)			3	香月電停横市民トイレ建替
	7	九州工業大学エコタウン実証研究センター開設					4	新門司老人福祉センター敷地を保健福祉局へ所管換え
	10	非鉄金属総合リサイクル事業(日本磁力選鉱(株))操業開始					10	旧西港圧送所跡地を建設局へ所管換え
18	1	OA機器のリユース事業(㈱アンカーネットワークサービス)操業開始	4	委託化の推進・作業調整に伴う減車(中機8台、小機11台)			3	古前東公園市民トイレ建替
	11	風力発電所(㈱テラエナジーひびき)操業開始 古紙リサイクル事業・製鉄用フォーミング抑制剤製造事業(九州製紙(株))本格稼働開始	7	粗大ごみの土曜日・祝日の受付開始、受付時間を17時まで延長 家庭ごみ収集制度の見直し プラスチック製容器包装分別収集開始 小物金属の拠点回収開始 「かん・びん」「ペットボトル」を毎週収集に変更 家庭ごみの処理手数料(有料指定袋の料金)の改定 かん・びん、ペットボトル、プラスチック製容器包装の有料指定袋制度導入 かん・びん、ペットボトル、プラスチック製容器包装の2名乗車を実施 家電4品目の収集を廃止			4	古前東公園市民トイレ建設局へ所管換え
			12	全市共通ノーレジ袋ポイント事業「カンパスシール」始まる				

環 境 保 全 関 連									
年	月	一 般	月	大 気 関 係	月	水 質 関 係	月	そ の 他	
17	3	環境幼児用絵本の点字本と音声CD作成					7	国家要望「航空自衛隊芦屋基地周辺における住宅防音工事助成の指定区域の拡大」「航空機騒音に係る環境基準の見直し」の実施	
	4	環境省職員派遣研修(堀口職員)「小倉・黒崎・洞海湾臨海地域」が「地球温暖化対策・ヒートアイランド対策モデル地域」指定							
	6	「太平洋経済委員会香港国際総会」出席 場所：中国香港特別市							
	7	中国・蘇州、無錫環境ビジネスミッション 場所：中国蘇州市、無錫市							
	9	「北九州市環境自慢」取組開始 北九州市自然環境保全基本計画の策定							
	10	第3回北九州市環境賞授賞式及びこども環境首都フォーラム 受賞者 環境賞：谷佐平氏 及び橋本道夫氏 奨励賞：NPOアサザ基金 (茨城県) 中神司(人吉・球磨 自然保護協会会長) (熊本県) 北九州高校魚部 (北九州市) ㈱新日化環境エンジニアリングが大連市に進出 環境テクノス㈱が上海市に進出 「環境国際産学連携セミナー」開催 場所：F A I S							
	11	「北九州エコライフステージ2005」開催 「中国の環境と開発に関する国際協力委員会(CCICED)年次総会出席 場所：中国北京市							
	12	「世界銀行G D L N・T V会議」開催 場所：インドネシア・ジャカルタ市							
	18	2	「北九州市民・環境フォーラム」開催	3	大気汚染防止法施行令の一部改正施行(特定粉じん排出等作業の規制対象の拡大)	11	「化学的酸素要求量、窒素含有量及びりん含有量についての総量削減基本方針(瀬戸内海)」策定(環境省)	6	北九州空港の開港に伴う騒音規制法及び振動規制法に基づく地域指定及び規制基準に係る告示の変更
		3	環境教育副読本小学校高学年用別冊公害克服編「青い空を見上げて」作成 「ICLEI世界大会2006」出席 場所：南アフリカ共和国・约翰市 ISO14001認証の更新(本庁舎)					7	国家要望「航空自衛隊芦屋基地周辺における住宅防音工事助成の指定区域の拡大」「航空機騒音に係る環境基準の見直し」の実施
		4	環境省職員派遣研修(鈴木職員)						
		5	「循環型経済社会形成の理論と実践」国際シンポジウム出席 場所：中国・上海市						
6		2006中国国際環境保護博覧会出展 第2回東アジア経済交流推進機構環境部会開催 場所：中国・大連市							
7		日中環境協力の回顧と展望をテーマに友好環境保全センター設立10周年記念式典出席 場所：中国・北京市							
9		北九州市環境配慮指針策定							
10		「北九州市環境人財育成総合計画」の策定 「北九州市地球温暖化対策地域推進計画」の策定 「エコスタイルタウン2006」開催							
11		第4回北九州市環境賞授賞式 受賞者 大賞：グロ・ハルム・グ・ルトラト氏 特別功労賞：花嶋正孝氏 奨励賞：NPO環境みらい塾 (福岡市) ㈱カミヤマリハ・環境保護財団(北九州市) ㈱トトロのふるさと財団(埼玉県)							
12		交際連合大学から、持続可能な開発のための教育(E S D)の地域拠点(R C E)に認定 生ゴミ減量化セミナースラバヤ出席 場所：インドネシア・スラバヤ市							

廃 棄 物 関 連								
年	月	一 般	月	ご み 関 係	月	し 尿 関 係	月	施 設 関 係
19	4	溶融飛灰資源化事業(光和精鉱株式会社)操業開始 北九州市3R活動推進表彰創設 第2回3R推進全国大会開催	2	家庭ごみ指定袋に特小袋、プラスチック製容器包装指定袋に大袋を追加 委託化の推進・作業調整に伴う減車(中機10台、小機5台) ガスボンベ、タイヤ、バッテリーの収集の廃止			2	甲宗八幡神社横市民トイレ撤去 皇后崎環境センター若松事務所閉鎖 (新)新門司工場稼働開始 北九州市プラスチック資源化センター稼働開始 清滝公園横市民トイレ移設建替、建設局へ所管換
	7		3					
	10		4					
20	1	非鉄金属総合リサイクル事業(二期)(日本磁力選鉱株式会社)操業開始 こどもエコクラブ全国フェスティバル in 北九州開催 自動販売機リサイクル事業(コカ・コーラウエストホールディングス株式会社)操業開始	4	作業調整に伴う減車(中機2台、小機1台) ごみ処理手数料(がれき類等)及び埋立処理費用の改定			3	豎町市民トイレ撤去 森下電停横市民トイレ撤去
	3		7		10			
	4							

環 境 保 全 関 連								
年	月	一 般	月	大 気 関 係	月	水 質 関 係	月	そ の 他
19	1	日中エコタウン建設ワークショップ 場 所：中国青島市	4	光化学スモッグ注意報発令 (26日)	6	「化学的酸素要求量、窒素含有 量及びりん含有量に係る総量削 減計画(第6次)」策定(福岡県)	7	国家要望「航空自衛隊芦屋基地 周辺における住宅防音工事助成 の指定区域等の拡大」「航空機 騒音に係る環境基準の見直し」 の実施
	3	ロシア チェリャピンスク「国際 フォーラム&フェア」出席 場 所：ロシア・チェリャピンスク 第6回日本の環境首都コンテスト で、総合1位を獲得	5	光化学スモッグ注意報発令 (8,9,27日)	9	第6次水質総量規制制度の開始	12	航空機騒音に係る環境基準の一部 改正(平成25年4月1日から適 用)
	4	環境省職員派遣研修(村上職員)						
	6	第3回東アジア経済交流推進機構 環境部会開催 場 所：韓国蔚山広域市 「第4回北九州イニシアティブ ネットワーク会議」開催 場 所：北九州市 第4回A C D環境教育推進対話 場 所：北九州市						
	9	菜の花プロジェクト開始 中国・青島市と「日中循環型都市 間協力事業」実施の覚書に調印 場 所：北京市						
	10	「北九州市環境基本計画」の策定 「エコスタイルタウン2007」開催						
20	2	第5回北九州市環境賞授賞式及び 環境首都フォーラム 受賞者 大賞：ムハマド・ユヌス氏 奨励賞：NPO帆柱自然公園 愛護会(北九州市) 鴨川を美しくする 会(京都府) 誠天神崎の自然を 大切にする会(和歌 山県) NPO日本ヒマヤン・ア ン・ファートラシ(東京都) 委員長特別賞：北九州国 際技術協力協会 (北九州市)	5	光化学スモッグ注意報発令 (22日)			7	国家要望「航空自衛隊芦屋基地 周辺における住宅防音工事助成 の指定区域等の拡大」「航空機 騒音に係る環境基準の見直し」 の実施
	3	第7回日本の環境首都コンテスト で、総合1位を獲得(2年連続)						
	4	環境省職員派遣(作花課長) 開発事業における環境配慮点検制 度の実施						
	5	中国・天津市と「日中循環型都市 間協力事業」実施の覚書に調印 場 所：東京都首相官邸						
	7	国から「環境モデル都市」に選定						
	8	「北九州市環境モデル都市市内推 進本部」を設置						
	9	「北九州市環境モデル都市地域推 進会議」発足、第1回総会開催						
	10	環境首都100万本植樹プロジェ クト「まちの森」実施(環境モデ ル都市第1号プロジェクト) 「エコスタイルタウン2008」開催 「北九州市環境首都検定」						
	11	第1回実施 第6回北九州市環境賞授賞式及び スウェーデンー北九州環境セミナー 2008 受賞者 大賞：大連市(中国) 奨励賞：NPOカオモビ ネットワーク (北九州市)、 おりお堀川を愛す る会(北九州市)、 ソトボツロDC興(東京 都)、NPO菜の花プロ ジェクトネットワーク(滋賀 県)						
	12	環境モデル都市国際セミナー200 8開催(主催：内閣官房) 「低炭素都市推進協議会」発足、 初代会長に北橋北九州市長が就任						

廃 棄 物 関 連								
年	月	一 般	月	ご み 関 係	月	し 尿 関 係	月	施 設 関 係
21	7	北九州PCB処理事業(二期)操業開始(日本環境安全事業㈱)	4	作業調整に伴う減車(プラ小機1台)			8	鎮西橋公園市民トイレ撤去(建設局で公園整備に伴い、トイレ再建設)
							9	新門司工場溶融スラグJIS認証取得
22	11	汚泥・金属等リサイクル事業(アミタ㈱)北九州エコタウン事業認定 鹿プラスチックリサイクル事業(㈱イマナガ)北九州エコタウン事業認定 PCB汚染土壌浄化事業(㈱ジオスチーム)北九州エコタウン事業認定 食品廃棄物リサイクル事業(楽しい㈱)北九州エコタウン事業認定	3	ごみ収集車にハイブリッド車を導入			2	響灘廃棄物処分場埋立終了

環 境 保 全 関 連								
年	月	一 般	月	大 気 関 係	月	水 質 関 係	月	そ の 他
21	3	「北九州市環境モデル都市行動計画(北九州グリーンフロンティアプラン)の策定 ISO14001認証の更新(本庁舎)	5	光化学スモッグ注意報発令(9日) 9 「微小粒子状物質による大気の汚染に係る環境基準について」の告示			7	国家要望「航空自衛隊芦屋基地周辺における住宅防音工事助成の指定区域等の拡大」「航空機騒音に係る環境基準の見直し」の実施
	4	環境省が電気自動車等に係る実証実験を北九州市で開始 水素燃料電池自動車を導入 第1回環境モデル都市九州・沖縄3都市連合設立会議開催						
	6	北九州市環境モデル都市地域推進会議・第2回総会開催						
	7	クールアースデー記念イベント「セタライトダウンin北九州」を環境省と共催 北九州次世代エネルギーパークオープン						
	9	北九州水素ステーション オープン						
	10	「エコスタイルタウン2009」開催						
	11	電気自動車(アイミーブ)導入 13環境モデル都市が連名で国に提案書を提出						
	12	習近平・中国国家副主席が本市を視察 「北九州市環境首都検定」第2回実施						
	22	2 「北九州市環境産業推進会議」設立 「第5回北九州イニシアティブネットワーク会議」開催 場所：北九州市	4	改正土壌汚染対策法の施行(一定の規模以上の土地の形質の変更に係る届出義務の新設等)	8	国家要望「航空自衛隊芦屋基地周辺における住宅防音工事助成の指定区域等の拡大」「航空機騒音に係る環境基準の見直し」の実施		
	3	魚町エコルーフ(太陽光発電ルーフ)完成 勝山橋太陽光発電ルーフ完成						
	4	環境省職員派遣研修(敷田課長) 内閣官房職員派遣研修(末松係長)						
	4	北九州エコハウス オープン 北九州スマートコミュニティ創造事業が国の次世代エネルギー・社会システム実証地域に選定 小学校用環境教育ワークブック「みどりのノート」全児童に配布						
6	アジア低炭素化センター開設							
7	北九州市低炭素社会総合学習システム検討会発足(～12月)							
10	「エコスタイルタウン2010」開催							
11	環境ミュージアム100万人達成 北九州市生物多様性戦略(北九州市自然環境保全基本計画改訂版)策定							
12	「北九州市環境首都検定」第3回実施							

廃 棄 物 関 連								
年	月	一 般	月	ご み 関 係	月	し 尿 関 係	月	施 設 関 係
23	7	「北九州市廃棄物の減量及び適正処理に関する条例」を一部改正						
	8	「北九州市循環型社会形成推進基本計画」策定						
24	6	「北九州市廃棄物の減量及び適正処理に関する条例」を一部改正	10	ペットボトル用の指定袋に大袋を追加			10	皇后崎工場基幹改修着工
25	10	北九州PCB廃棄物処理事業の処理の拡大と処理期限の延長に関する国の検討要請					4	皇后崎工場基幹改修(3号炉)日明積出基地で受入れた廃棄物を響灘西地区廃棄物処分場へ輸送する方法を海上から陸上輸送に切替

環 境 保 全 関 連								
年	月	一 般	月	大 気 関 係	月	水 質 関 係	月	そ の 他
23	1	北九州水素タウン運用開始	4	改正大気汚染防止法の施行(ばい煙量等測定結果の虚偽の記録等に対する罰則の新設等)	4	改正水質汚濁防止法の施行(排水測定結果の虚偽の記録等に対する罰則の新設等)	8	国家要望「航空自衛隊芦屋基地周辺における住宅防音工事助成の指定区域等の拡大」「航空機騒音に係る環境基準の見直し」の実施
	3	東日本大震災に伴い、仮設トイレ15個・携帯用トイレ8,000セット等を被災地に提供						
	4	改正環境影響評価法の公布 内閣官房職員派遣研修(丸内係長)						
	6	OECDよりグリーン成長都市に選定						
	10	「エコライフステージ2011」開催						
	12	「北九州市環境首都検定」第4回実施						
24	2	「OECDグリーンシティシナリオ」開催			2	「化学的酸素要求量、窒素含有量及びりん含有量に係る総量削減計画(第7次)策定(福岡県)」 改正水質汚濁防止法の施行(地下水汚染の未然防止に係る規制の追加等)	3	「騒音に係る環境基準の類型を当てはめる地域の指定」告示(平成24年4月1日施行)
	3	北九州市環境ミュージアム改修完了						
	6	「国連持続可能な開発会議(リオ+20)」出席						
	10	「北九州 地球の道」開設 「エコライフステージ2012」開催						
	11	「北九州晋灘ビオトープ」オープン						
	12	インドネシア・スラバヤ市との環境姉妹都市の締結 「北九州市環境首都検定」第5回実施						
25	3	「北九州市環境影響評価条例」を一部改正	3	大気汚染防止法施行規則の改正省令の施行(VOC排出施設における測定義務の変更)				
	5	「第15回日中韓三カ国環境大臣会合(TEM15)」が本市で開催 OECDより「北九州のグリーン成長」発表 OECDストックホルム国際会議「都市とグリーン成長 都市革新」出席						
	8	北九州市地域エネルギー推進会議開催(26年3月までに計3回開催)						
	10	「北九州エコマンス」の実施 「エコライフステージ2013」開催 「第6回アジア太平洋RCE地域会議」及び「持続可能なライフスタイルに関する国際シンポジウム」開催 「OECDグリーンシティ・プログラム北九州レポート発表記念会議」開催 「第3回『環境未来都市』構想推進国際フォーラム」開催 「都市づくりの将来に関する国際会議」開催						
	11	「第25回星空の街・あおぞらの街全国大会」開催						
	12	「北九州市環境首都検定」第6回実施						

廃 棄 物 関 連						
年	月	一 般	月	ご み 関 係	月	し 尿 関 係
2 6	4	北九州PCB廃棄物処理事業の処理の拡大と処理期限の延長に関する国の要請受入れ決定				3 新門司工場解体完了 新門司バック・トレイ選別・保管施設建替 4 皇后崎工場基幹改修（2号炉） 7 黒崎駅前市民トイレ建替
2 7	3	北九州市環境・コミュニティセンター開設				4 皇后崎環境センター若松事務所跡施設民間貸付（10年間） 皇后崎工場基幹改修（1号炉）
	4	北九州PCB廃棄物処理事業の処理の拡大と処理期限の延長開始				
2 8	4	平成28年熊本地震で発生した災害廃棄物の収集・処理支援				4 皇后崎工場基幹改修(共通系) 9 三六電停横市民トイレ撤去
	8	「北九州市循環型社会形成推進基本計画」改定				

環 境 保 全 関 連						
年	月	一 般	月	大 気 関 係	月	水 質 関 係
2 6	3	「北九州市環境モデル都市行動計画(北九州グリーンフロンティアプラン)」改訂 第1回大気汚染に関する日中韓三カ国政策対話(中国・北京市)出席	6	改正大気汚染防止法の施行(特定粉じん排出等作業に係る事前調査結果の説明・掲示の義務化等)		
	6	「環境モデル都市北九州市・小国町の連携に関する協定書」の締結				
	10	「エコライフステージ2014」開催				
	12	九州初(全国2番目)の商用水素ステーション開所(小倉北区) 「北九州市環境首都検定」第7回実施				
2 7	2	燃料電池自動車「MIRAI」を公用車として導入 「エコライフステージ2015」開催	3	福岡県による微粒子状物質(PM2.5)の注意喚起(北九州地域・22日)		12 「ていたんポイント」事業スタート
	10	「北九州市環境首都検定」第8回実施				
	12	地域エネルギー会社「株式会社北九州パワー」設立 市内2番目の商用水素ステーション開所(八幡東区)				
2 8	3	「北九州市ESDアクションプラン2015～2019」策定 「第2次北九州市生物多様性戦略(2015年度～2024年度)」策定 公用車として2台目となる燃料電池自動車「MIRAI」を導入	5	光化学スモッグ注意報発令(30日)	9	「化学的酸素要求量、窒素含有量及びひりん含有量に係る総量削減基本方針(瀬戸内海)」策定(環境省)
	4	G7北九州エネルギー大臣会合開催記念「ユースエネルギーサミット北九州」開催				
	5	「G7北九州エネルギー大臣会合」開催				
	6	日中友好環境保全センター(中国・北京市)20周年記念式典に北橋市長が出席				
	7	世界銀行より都市パートナーシッププログラム(CPP)第1期選定都市に選定				
	8	「北九州市地球温暖化対策実行計画・環境モデル都市行動計画～北九州ニューグリーンフロンティアプラン～」策定				
	10	「中国大気環境改善のための日中都市間連携協力北九州セミナー」を開催 日中友好環境保全センターと環境保護の分野における協力の覚書を締結				
	12	環境調査研究所北九州研修事業事務局の開所 公用車として3台目となる燃料電池自動車「CLARITY」を導入 「エコライフステージ2016」開催 「北九州市環境首都検定」第9回実施				

廃 棄 物 関 連								
年	月	一 般	月	ご み 関 係	月	し 尿 関 係	月	施 設 関 係
29	3	都市鉱山リサイクル事業(㈱アステック入江)北九州エコタウン事業認定 空き缶リサイクル事業(㈱KARS)北九州エコタウン事業認定 超硬合金リサイクル事業(㈱光正)北九州エコタウン事業認定 小型家電リサイクル事業(日本磁力選鉱㈱)北九州エコタウン事業認定	1	水銀体温計・水銀温度計・水銀血圧計の拠点回収開始			3	皇后崎工場基幹改修竣工 皇后崎工場スーパーごみ発電システム廃止(ガスタービン等廃止) 幸町市民トイレ撤去
	7	平成29年7月九州北部豪雨で発生した災害廃棄物収集・処理支援						
	9	台風18号で発生した大分県津久見市の災害廃棄物収集支援						
30	3	「北九州市における食品ロス及びレジ袋削減に向けた取組に関する協定」締結					12	陣山一丁目市民トイレ撤去
	4	携帯電話リサイクル事業(日本環境設計㈱)北九州エコタウン事業認定						
	6	市内7事業者によるレジ袋無料配布中止						
	7	平成30年7月豪雨に伴う災害廃棄物処理支援						
31 R 1	6	「北九州市災害廃棄物処理計画」策定					11	勤労者会館前市民トイレ撤去
	8	令和元年8月豪雨で発生した佐賀県武雄市の災害廃棄物処理支援						
	10	食品ロスの削減の推進に関する法律の施行 二次電池リサイクル事業(日本磁力選鉱㈱)北九州エコタウン事業認定						
	12	台風19号で被災した宮城県柴田町の災害廃棄物処理事務支援						
2	4	「北九州市浄化槽保守点検業者の登録に関する条例」の一部改正 「北九州市浄化槽保守点検業者の登録に関する条例施行規則」の一部改正						
	7	令和2年7月豪雨で発生した熊本県人吉市の災害廃棄物収集・処理支援および福岡県大牟田市の災害廃棄物処理支援 全国一律にプラスチック製買い物袋の有料化						
	12	古着リサイクル事業(㈱エヌ・シー・エス)北九州エコタウン事業認定						

環 境 保 全 関 連								
年	月	一 般	月	大 気 関 係	月	水 質 関 係	月	そ の 他
29	3	世界銀行との都市パートナーシッププログラムにかかる覚書の締結			6	「化学的酸素要求量、窒素含有量及びりん含有量に係る総量削減計画(第8次)策定(福岡県)」		
	10	「北九州エコライフステージ2017」開催 天皇、皇后両陛下がエコタウンセンターを御視察						
	11	「北九州市環境基本計画」改定 フィリピン・ダバオ市との「環境姉妹都市提携に関する覚書」の締結						
	12	「北九州市環境首都検定」第10回実施						
30	4	OCEDより「SDGs推進に向けた世界のモデル都市」に選定						
	7	国連によるSDGsに関する国際会議「ハイレベル政治フォーラム」へ参加 北九州水素タウン再始動						
	10	「第19回日中韓環境教育ネットワーク(TEN19)シンポジウム及びワークショップ」開催 「第1回環境首都北九州SDGsアワード ESD表彰」創設 「北九州エコライフステージ2018」台風の影響により中止						
	12	「北九州市環境首都検定」第11回実施						
31 R 1	3	北九州市環境ミュージアム展示改修完了						
	5	㈱NTTスマイルエナジー、㈱エネット及び㈱北九州パワーと「環境・SDGsに関する連携協定」締結	5	光化学スモッグ注意報発令(23、24日)				
	9	「環境首都北九州SDGsアワード ESD表彰」を「2019北九州SDGs未来都市アワード」へ改編						
	11	「北九州エコライフステージ2019」開催 第21回日中韓三カ国環境大臣会合(TEMM21)が本市で開催 「SDGsフェスティバル IN 小倉」実施						
	12	「北九州市環境首都検定」第12回実施						
2	6	「電気自動車を活用したSDGs連携協定」締結						
	10	2050年までの脱炭素社会の実現を目指す「ゼロカーボンシティ」を宣言						
	10 11	「エコライフステージ2020」開催						
	12	「北九州市環境首都検定」第13回実施						

廃 棄 物 関 連						
年	月	一 般	月	ご み 関 係	月	し 尿 関 係
3	8	「第2期北九州市循環型社会形成推進基本計画」策定	4	電池類の拠点回収開始		
	9	北九州PCB廃棄物処理事業所の処理継続に関する国の検討要請			3	日明粗大ごみ資源化センター廃止
					4	日明工場不燃粗大仮置場竣工 新日明かんびん資源化センター竣工
4	4	北九州PCB廃棄物処理事業所の処理継続に関する国の要請受入れ決定	2	プラスチック資源一括回収実証事業の実施		
			3	プラスチック資源化センターPFI事業期間終了		
	6	北九州PCB廃棄物処理事業所の処理継続開始	7	「やってみよう！製品プラスチック回収モデル事業」の実施	1	畑観音バス停横市民トイレ撤去
			10	市役所本庁舎にて、フードドライブ(第1回)の実施	10	スペースワールド東田ゲート横市民トイレ撤去
5	10	太陽光パネルリサイクル事業(㈱リサイクルテック)北九州エコタウン事業認定	8	令和5年7月豪雨で発生した福岡県うきは市の災害廃棄物処理支援		
			8	リネットジャパンリサイクル株式会社と小型電子機器等のリサイクルに係る連携協定を締結	10	プラスチック資源一括回収の開始・プラスチックの中間処理委託先が変更
			10	プラスチック資源一括回収を開始	12	新門司工場基幹改修着工
6	3	北九州PCB廃棄物処理事業所の処理事業終了				
	7	ガラスリサイクル事業((株)西日本ガラスリサイクルセンター)北九州エコタウン事業認定				
7					3	日明積出基地廃止
					4	(新)日明工場稼働開始

環 境 保 全 関 連						
年	月	一 般	月	大 気 関 係	月	水 質 関 係
3	6	「北九州市気候非常事態宣言」を表明 OECDにより「OECDSDGs北九州レポート(英語版)」発表	3	福岡県による微小粒子状物質(PM _{2.5})の注意喚起(北九州地域・30日)		
	8	「北九州市地球温暖化対策実行計画」の改定	4	改正大気汚染防止法の施行(全ての石綿含有建材への規制拡大等)		
	10	「エコライフステージ2021」開催				
	11	COP26サイドイベント「ジャパン・パビリオン」にて北橋市長が登壇				
	11	タウンミーティング「市民環境力によるゼロカーボンシティの実現に向けて」を開催				
	12	「アジア低炭素化センター10周年成果報告会」開催 「北九州市環境首都検定」第14回実施				
4	2	「北九州市グリーン成長戦略」を策定	2	「北九州市グリーン成長戦略」を策定	1	「化学的酸素要求量、窒素含有量及びりん含有量に係る総量削減基本方針(瀬戸内海)」策定(環境省)
	4	「脱炭素先行地域」に選定 ㈱井筒屋、九州電力㈱、トヨタ自動車九州㈱及び九州工業大学とそれぞれ脱炭素実現に係る連携協定を締結	4	改正大気汚染防止法の施行(建築物等の解体・改修工事における石綿含有建材の有無に関する事前調査結果の報告義務化)	10	「化学的酸素要求量、窒素含有量及びりん含有量に係る総量削減計画(第9次)」策定(福岡県)
	9	西部ガス㈱とカーボンニュートラル実現に向けた連携協定を締結	10	大気汚染防止法施行令の一部改正(ボイラーの規制規模要件から伝熱面積を撤廃等)		
	10	ダイキン工業㈱、㈱デンソー九州、㈱Yanekaraと地元企業への脱炭素化支援に向けた企業との連携協定を締結				
	11	Horasisアジアミーティングの本市開催				
	12	「エコライフステージ2022」開催 「北九州市環境首都検定」第15回実施				
5	5	福岡県水素拠点化推進協議会を発足	5	北九州市公害防止条例施行規則の一部改正(ばい煙に係る指定施設からボイラーを削除)		
	9	インド環境企業・ラムキーグループと環境国際ビジネス推進に向けた連携協定を締結				
	10	響灘ビオトープが自然共生サイトに認定	10	北九州市公害防止条例の一部改正(特定粉じん排出等作業における市への完了報告を義務化)		
	11	「エコライフステージ2023」開催				
	12	「北九州市環境首都検定」第16回実施				
6	5	改正気候変動適応法に基づきクーリングシルターを指定				
	7	「北九州エコメカアイデア・コンクール」創設				
	8	響灘ビオトープがOECDとして国連の国際データベースに登録				
	9	国連主導の脱炭素に関するイニシアティブ「24/7CarbonFree EnergyCompact」に加盟				
	10	ESCAP「第4回低炭素都市国際フォーラム」の本市開催				
	11	太陽光パネルのリユースリサイクルに関する「北九州トライアングルモデル」の構築				
	12	「エコライフステージ2024」開催 「北九州市環境首都検定」第17回実施				
7						